

城 里 町
男女共同参画に関するアンケート
結果報告書（概要）

平成 18 年 8 月
城里町

目次

0	はじめに	1
1	対象者の属性.....	2
	(1)性別と年齢.....	2
	(2)家族形態.....	2
	(3)就業状態.....	3
	(4)在住歴と地区.....	4
2	男女平等についての意識.....	4
	(1)性別役割分業意識.....	4
	(2)男女の生き方や家庭生活に関する考え.....	5
3	家庭内での役割分担.....	6
	(1)夫婦の役割分担の実態.....	6
	(2)夫婦の役割分担の満足度.....	6
4	日常生活について.....	7
	(1)1日の生活時間.....	7
	(2)生活のゆとり.....	8
	(3)日常生活の不安や悩み.....	9
	(4)健康状態.....	10
	(5)地域の医療・健康づくりについての意見.....	10
5	労働について.....	10
	(1)職場での性差別の実態.....	10
	(2)仕事と家庭を両立させるうえでの問題.....	12
	(3)自営業者の抱える悩み.....	13
	(4)再就職の希望状況.....	14

6 地域での活動について	15
(1)地域活動への参加経験	15
(2)地域での性差別的な慣習	16
(3)男女平等な地域活動のために必要なこと	17
(4)地域活動のあり方についての意見	17
7 男女の人権と平等について	18
(1)男女の地位の平等感	18
(2)男女の人権が尊重されていないと感じること	19
8 「男女共同参画社会」について	20
(1)「男女共同参画社会」のイメージ	20
(2)「男女共同参画社会」に取り組むことへの賛否	21
9 男女間の暴力（DV）について	21
(1)DV被害経験の有無（過去5年間）	21
(2)被害者の相談状況	22
10 町の施策・行政について	23
(1)町政での女性の意見・視点の反映度	23
(2)町政への女性の進出・登用	24
(3)希望する男女共同参画施策	24
< 資 料 >	
単純集計結果	28
自由意見一覧	51

0 はじめに

(1) 調査の目的

この調査は、城里町における男女共同参画に関する町民の意識及び生活実態を把握し、男女共同参画社会を推進するための計画策定の基礎資料として活用することを目的に実施しました。

(2) 調査実施の概要

この調査の対象者は、城里町内在住の20歳以上の男女から無作為抽出した2,000人です。調査票は平成18年6月30日に郵送で発送し、7月10日までに投函するよう依頼しました。

その結果、最終的に回収を締め切った7月25日までに734票が回収されました（転居等による調査票の未着が1票）。そのうち白紙回答や性別不明による無効票47票が確認され、それらを除いた有効票数は687票、有効回収率は34.4%でした。

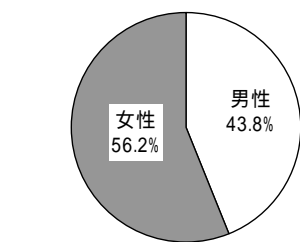
(3) 報告の見方と注意点

- * グラフ中の「n= 」は、サンプル数（百分率算出の基数）を表します。グラフ内数値の単位は、特に断りのない限り、「%」となっています。
- * 本文グラフおよび集計表は、設問によって「無回答」を含むものと、「無回答」を除いたサンプル数を基数として百分率を算出したものに分かれています。
- * 単数回答の単純集計結果を表す本文グラフの中で、百分率の内訳数値は、四捨五入の結果、合計が100.0にならない場合もあります。
複数回答の集計結果（単純集計・クロス集計とも）を表すグラフまたは集計表の場合、「%」は、選択肢の構成比を表すものではなく、回答のあったサンプル数に対する割合を表します。
- * 単純集計結果については、当該設問に対して回答したサンプル数を基数としてあり、クロス集計結果については、クロスする双方の設問に回答しているサンプル数を基数としてある。このため、単純集計結果の%数値（多くの場合円グラフ）とクロス集計結果の%数値（帯グラフまたは集計表）が必ずしも一致していない場合があります。
- * クロス集計結果を帯グラフで表したものについて、スペースの関係から「4.5%未満の数値」は非表示となっています。本文中コメントで当該数値に言及する場合は、（グラフ数値非表示）と断り書きをしました。
- * 本文中のコメントでは、およその傾向を概括するために、「約何%」もしくは「何割」という表現も適宜、使用しています。また、設問の「選択肢」を引用する場合は、省略して表現している場合もあります。

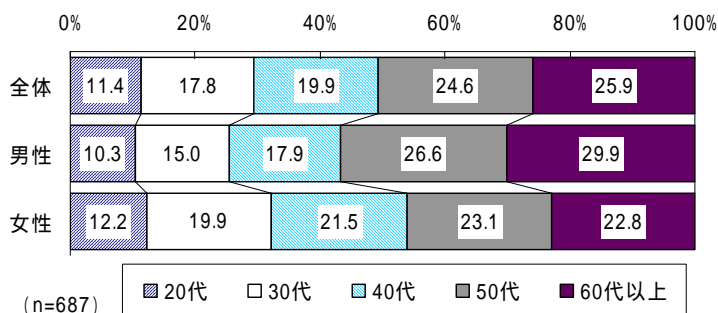
1 対象者の属性

(1) 性別と年齢

<性別> 女性がやや多くなっています。
 <年齢> 50代と60代以上の割合が、やや多くなっています。



(n=687)

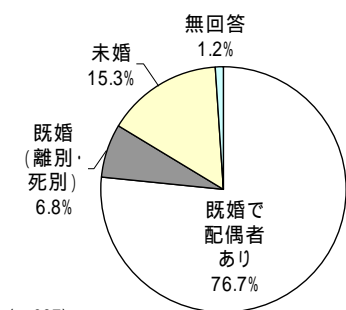


(n=687)

(2) 家族形態

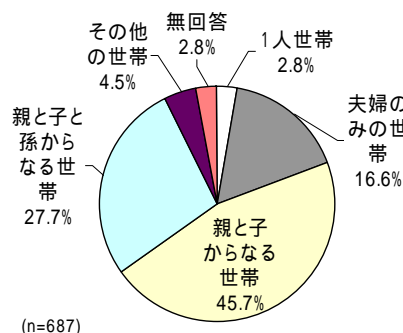
<配偶者の有無> 既婚者が約8割です。
 <世帯類型> 約半数が核家族世帯で、三世帯世帯はおよそ3割です。
 <夫婦の就業形態> 56.3%が共働き家庭で、夫のみ就業している家庭は23.3%です。

配偶者の有無



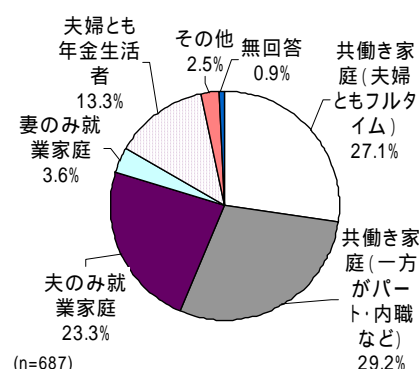
(n=687)

世帯類型



(n=687)

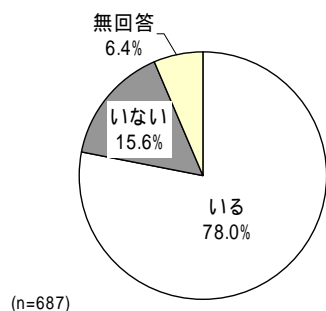
夫婦の就業形態



(n=687)

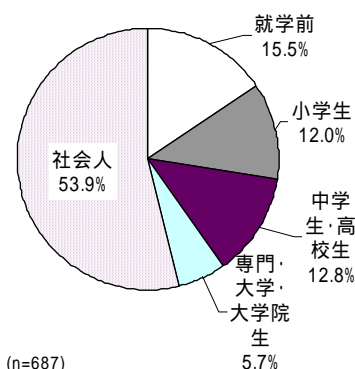
<子どもの有無> 約8割の人に子どもがいます。
 <末子の年齢> 半数以上が社会人になっており、就学前・小学生の子がいる人は3割弱です。
 <介護や看護が必要な人の有無> いる人は2割弱です。

子どもの有無



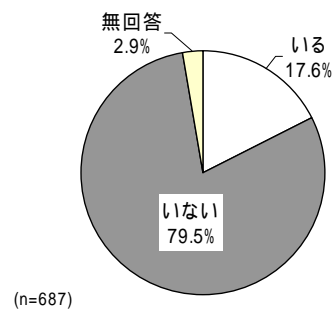
(n=687)

末子の年齢



(n=687)

介護や看護が必要な人の有無

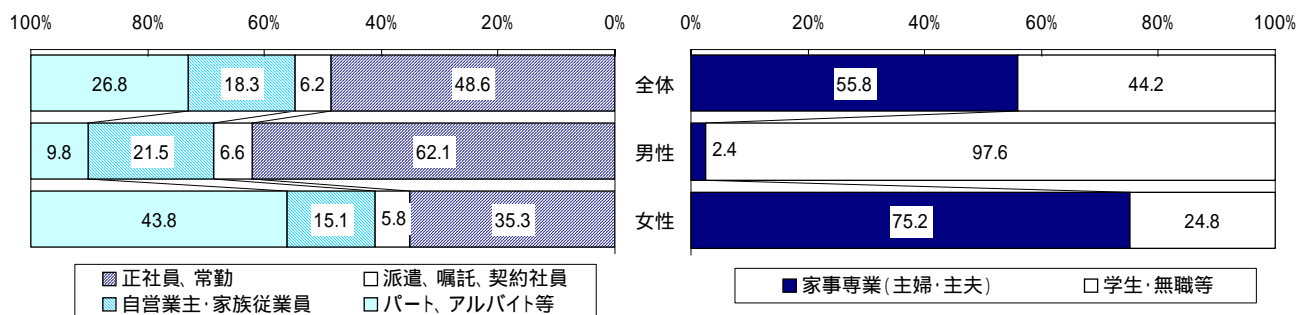
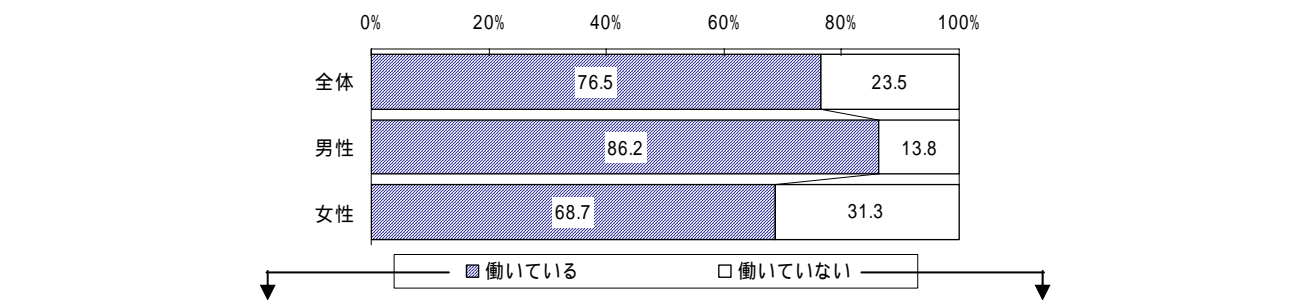


(n=687)

(3) 就業状態

- < 就労状況 > 男性より女性に、無職者の割合が多くなっています。
- < 有職者の就業形態 > 男性は正社員・常勤が半数以上ですが、女性はパート・アルバイト等が半数となっています。
- < 無職者の形態 > 家事専業が女性ではおよそ8割です。

就労状況

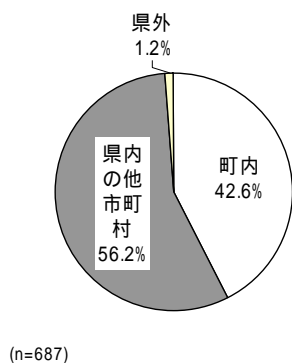


有職者の就業形態

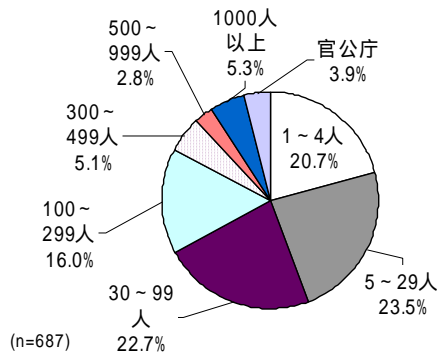
無職者の形態

- < 従業地（有職者） > 県内他市町村へ勤めに出ている人が約6割です。
- < 事業所の規模（有職者） > 従業員が30人以下の事業所に勤めている人が44.2%です。従業員が300人以上の、いわゆる大企業に勤めている人が全体の1割強です。

従業地（有職者）

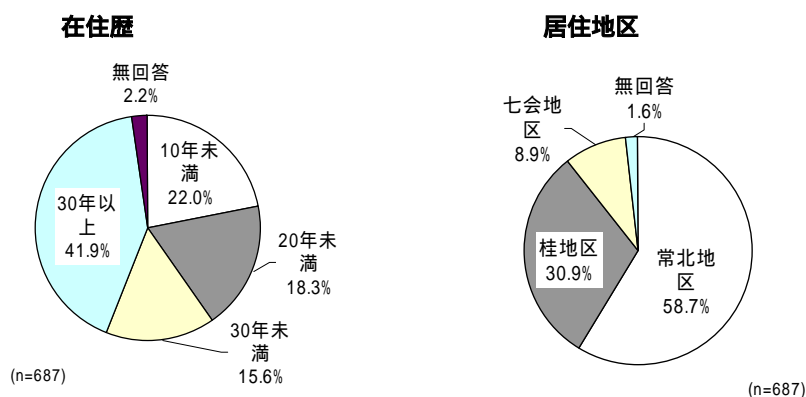


事業所の規模（有職者）



(4) 在住歴と地区

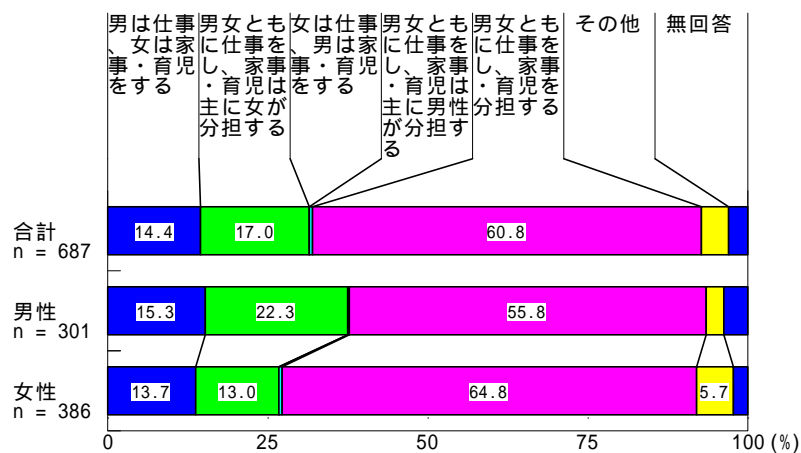
< 在住歴 > 30年以上が41.9%と最も多くなっています。10年未満は2割強です。
 < 居住地区 > 常北地区が最も多く、ついで桂地区、七会地区の順となっています。



2 男女平等についての意識

(1) 性別役割分業意識

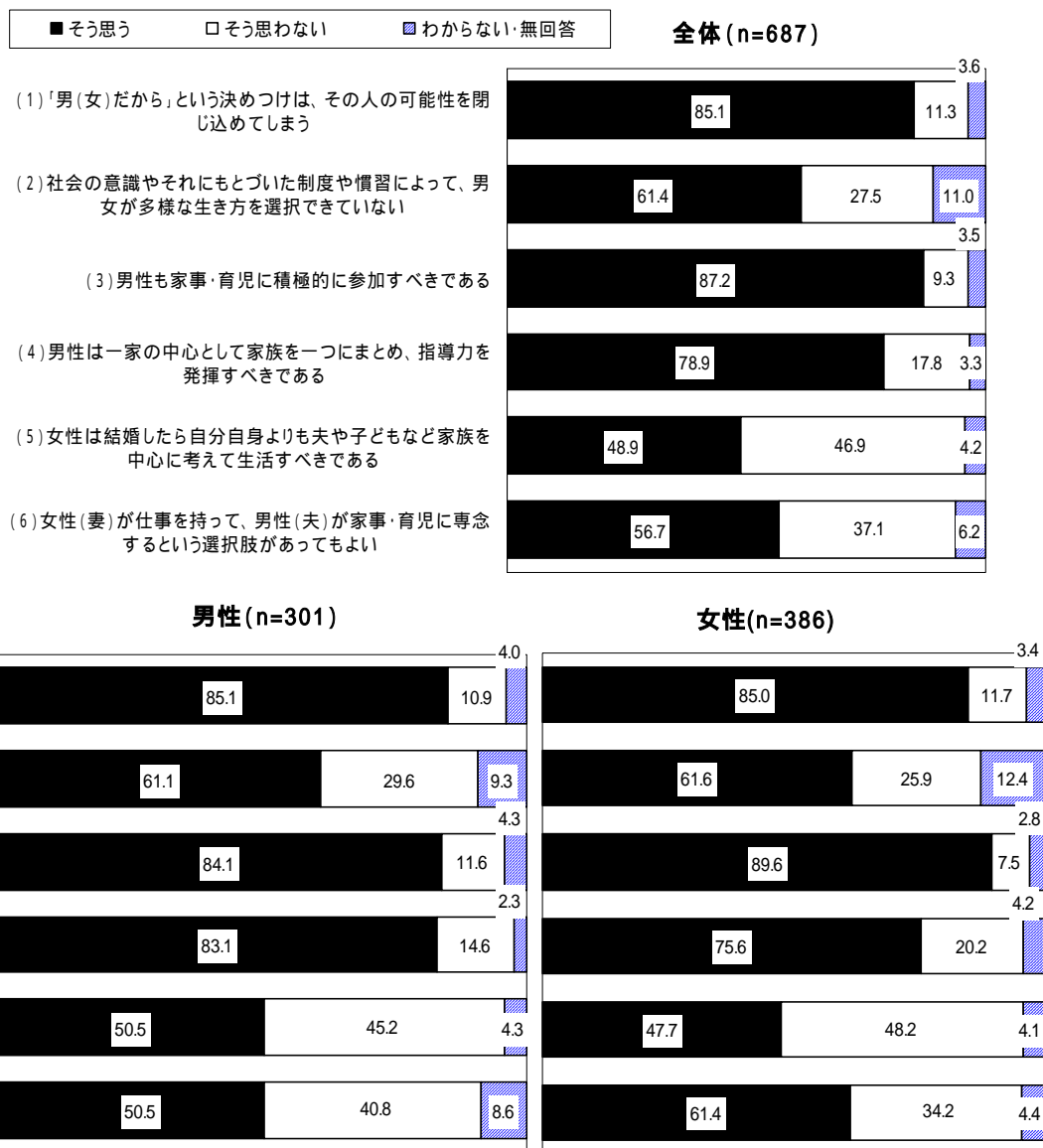
「男女仕事をし、家事・育児を分担する」と考える人が全体の6割です。「男女ともに仕事をし、家事・育児は主に女が分担する」とする人は、女性より男性に多くなっています。



(2)男女の生き方や家庭生活に関する考え

「男（女）だから」という決め付けは可能性を閉じ込める」や「男性も家事・育児に積極的に参加すべき」は、「そう思う」人が約9割に達しています。

また、「女性は結婚したら家族中心であるべき」や「妻が仕事、夫が家事という選択があつてよい」については「そう思わない」人が全体の4割程度と多くなっており、家事や育児は女性がするもの、という意識はゆるやかになっていることがわかりますが、「男性は一家の中心となるべき」については8割の人が「そう思う」と考えており、男性に対する役割期待は強いことがわかります。



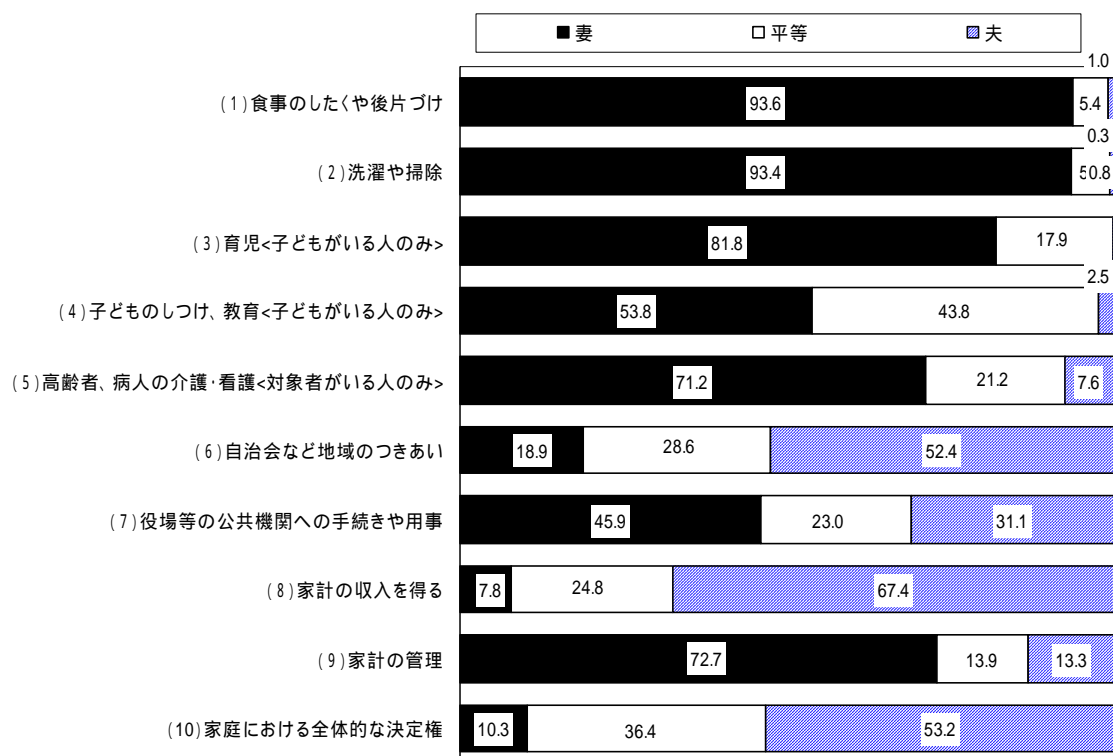
3 家庭内での役割分担

(1) 夫婦の役割分担の実態

食事、洗濯・掃除、育児、介護、家計の管理については、ほとんどの人が「妻」の役割となっています。

子どものしつけ・教育については「平等」に分担する人がおよそ半数です。

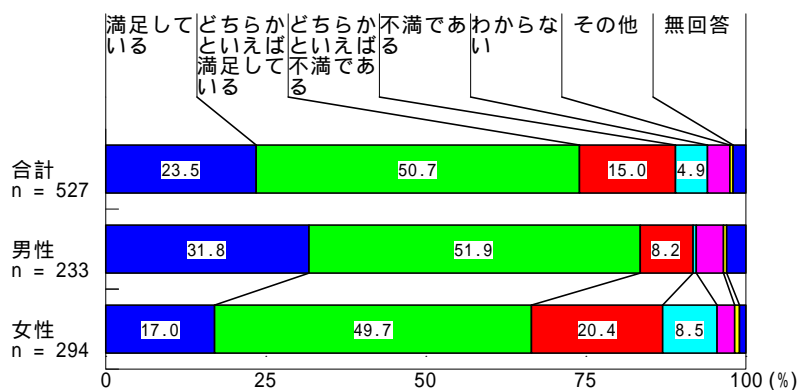
一方、「夫」は地域のつきあい、家計の収入を得る、全体的な決定権を担っている割合が多くなっています。



(2) 夫婦の役割分担の満足度

上記のように家庭で役割が分担されていることについて、「満足している」「どちらかといえば満足している」が全体の7割強を占めます。

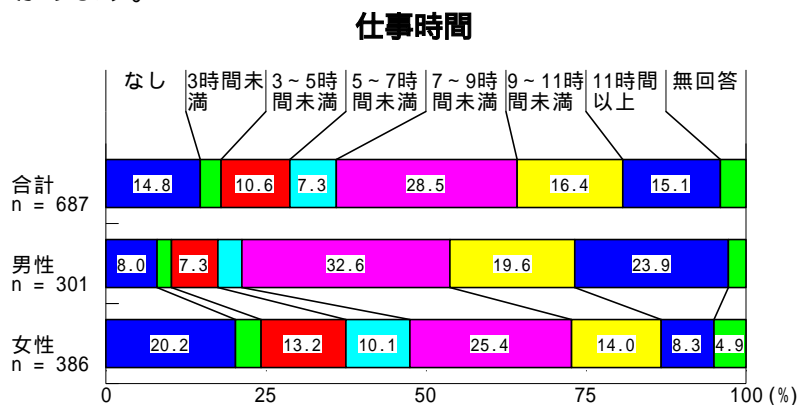
女性は男性より「満足している」が少なく、「不満である」が多くなっています。



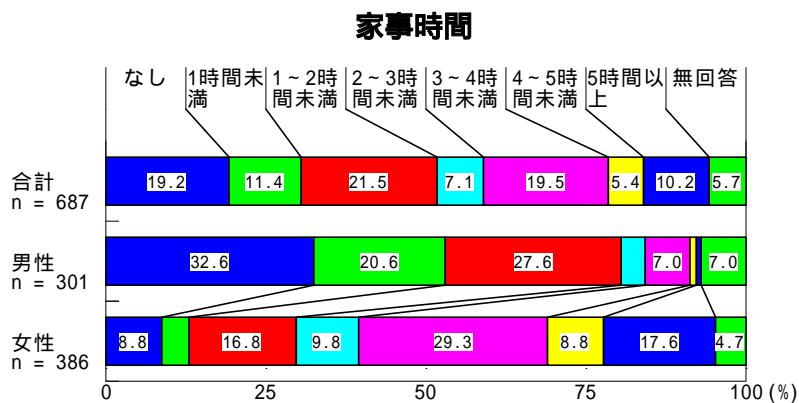
4 日常生活について

(1) 1日の生活時間

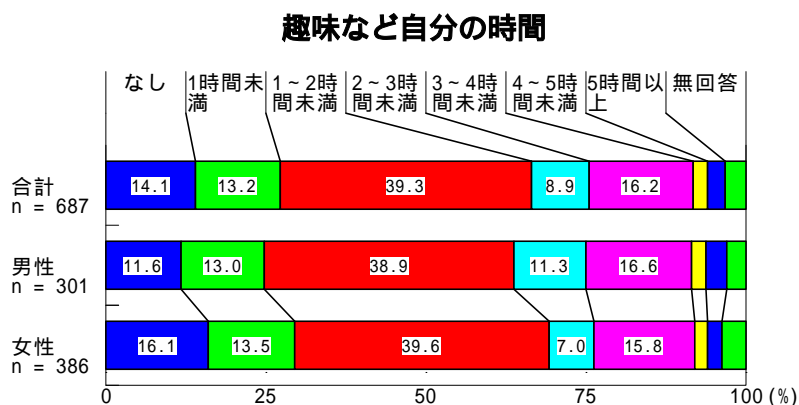
< 仕事時間 > 男性は「7 時間以上」がおよそ 8 割、女性は 5 割となっています。男性は女性に比べ「11 時間以上」が、女性は男性より「7 時間未満」が多いことがわかります。



< 家事時間 > 男性は「なし」が最も多く、およそ 3 割です。さらに、約半数が「2 時間未満」となっています。女性は「3~4 時間未満」が最も多くなっています。



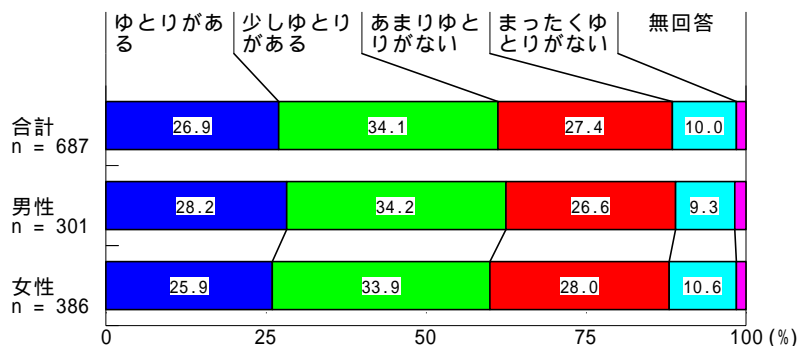
< 趣味など自分の時間 > 「1~2 時間未満」が最も多く、全体の 4 割です。また、自分の時間が「ない」人は全体の 1 割強となっています。



(2)生活のゆとり

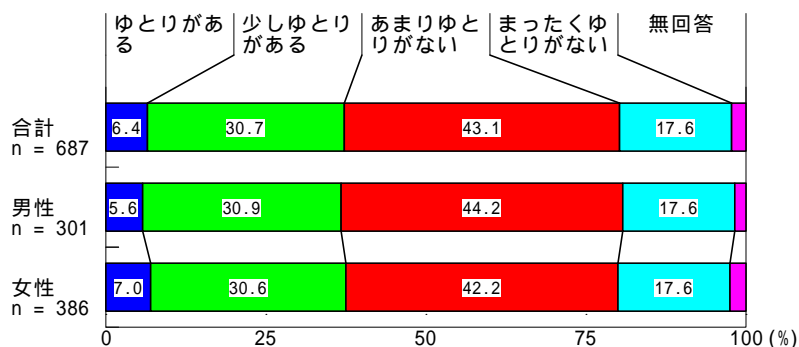
<時間のゆとり> 「ゆとりがある」「少しゆとりがある」が全体の6割、「あまりゆとりがない」「まったくゆとりがない」は4割となっています。

時間のゆとり



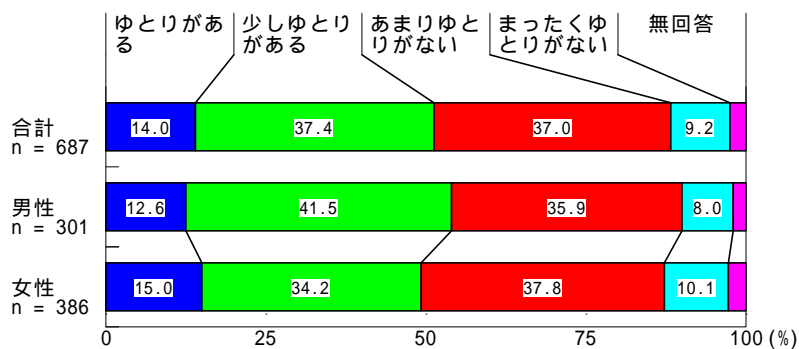
<経済的なゆとり> 「まったくゆとりがない」は2割弱で、「あまりゆとりがない」と合わせると約6割を占めます。

経済的なゆとり



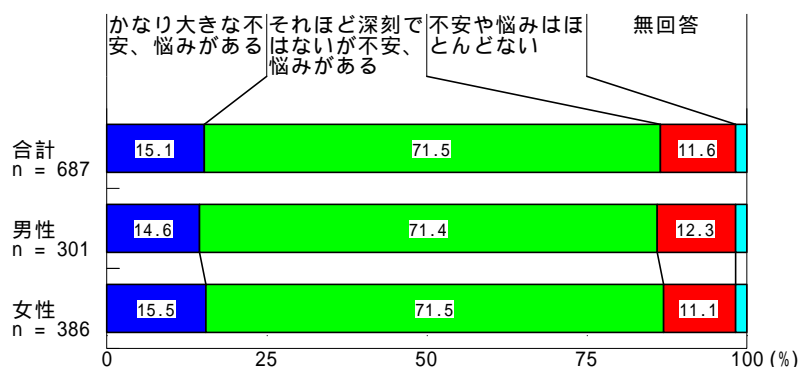
<精神的なゆとり> 「ゆとりがある」「少しゆとりがある」と、「あまりゆとりがない」「まったくゆとりがない」が、ほぼ半数ずつとなっています。

精神的なゆとり



(3) 日常生活の不安や悩み

「かなり大きな不安、悩みがある」人は全体の15.1%です。

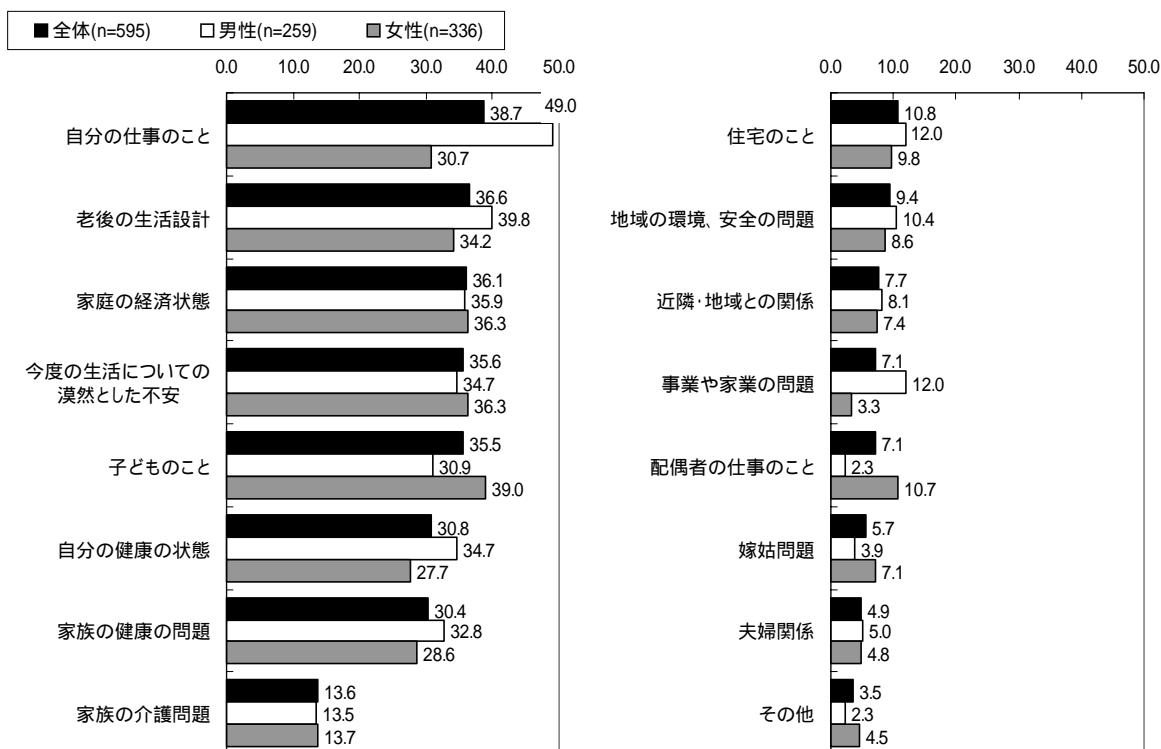


悩みの内容は「自分の仕事のこと」が最も多く、次いで「老後の生活設計」「家族の経済状態」「今後の生活についての漠然とした不安」となっています。

特に、男性は「自分の仕事のこと」と答えた人が49%であり、女性より19ポイントも多いことがわかります。

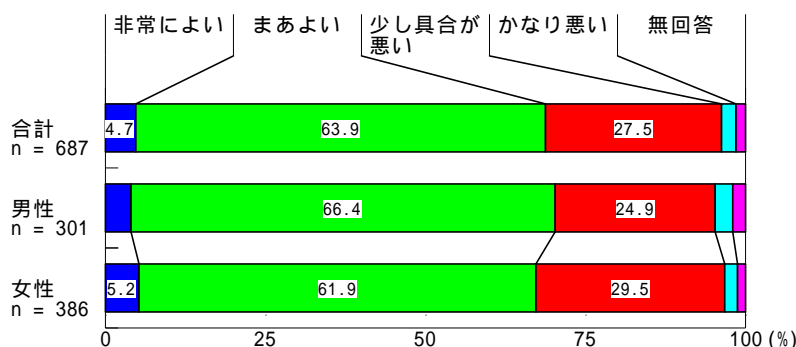
また、女性で最も多かったのは「子どものこと」となっています。

不安・悩みの内容（複数回答）



(4)健康状態

「まあよい」が63.9%となっています。



(5)地域の医療・健康づくりについての意見

地域の医療や健康づくり事業についての意見は、全体で173件（うち男性71件、女性102件）でした。

そのうち、「地域に信頼できる医療機関がない」「近くに総合病院がほしい」「小児科や夜間救急医療を充実してほしい」「医療費が高い（かかる）」「スポーツジムなどの施設がほしい」といった意見が、多く寄せられています。

全ての意見については、末尾の資料編に掲載しています。

5 労働について

対象者の就労状況（就業形態・事業所の所在地等）については、「1.対象者の属性」に掲載しています。

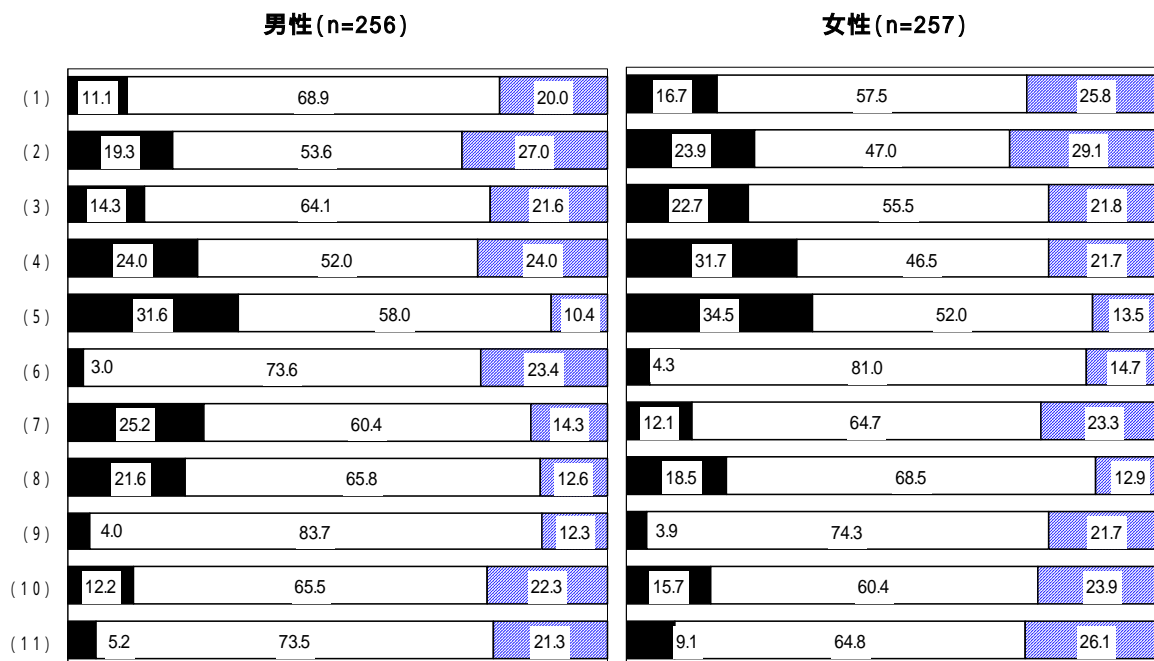
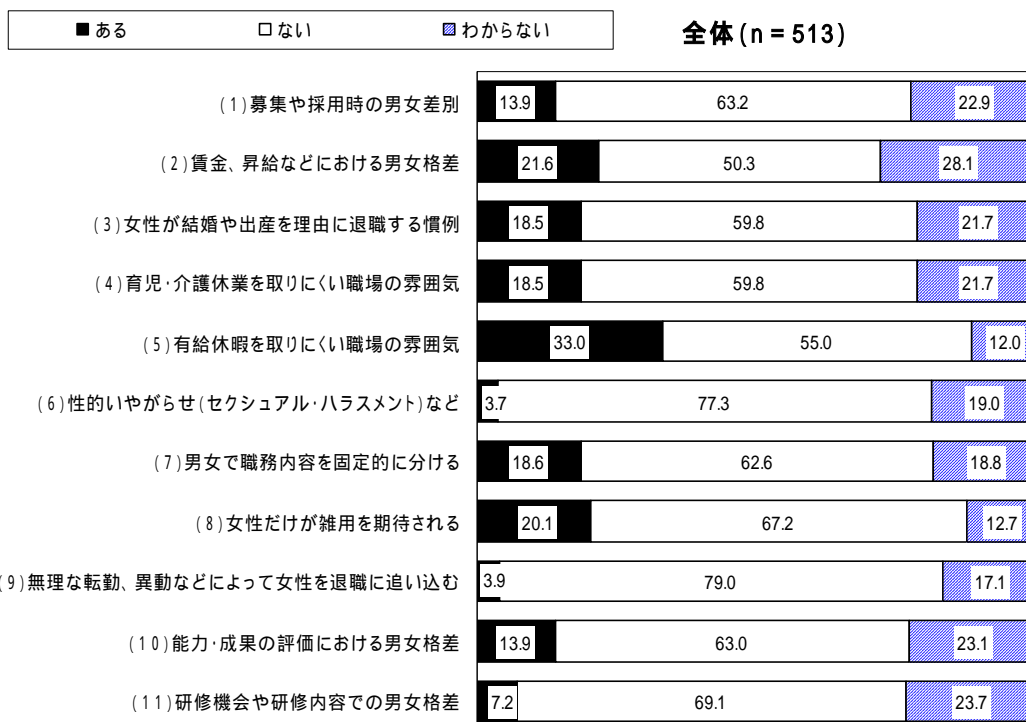
(1)職場での性差別の実態

あるの割合が最も多いのは「有休を取り難い雰囲気」で、全体の3割強となっています。「賃金・昇給などにおける男女格差」「女性だけが雑用を期待される」も2割を超えています。「セクシャル・ハラスメント」や「無理な転勤・異動で女性を退職に追い込む」は1割に満たない割合となっています。

全体的に性別による大きな違いは見られませんが、女性は「わからない」の比率が男性に比べてやや高くなっています。

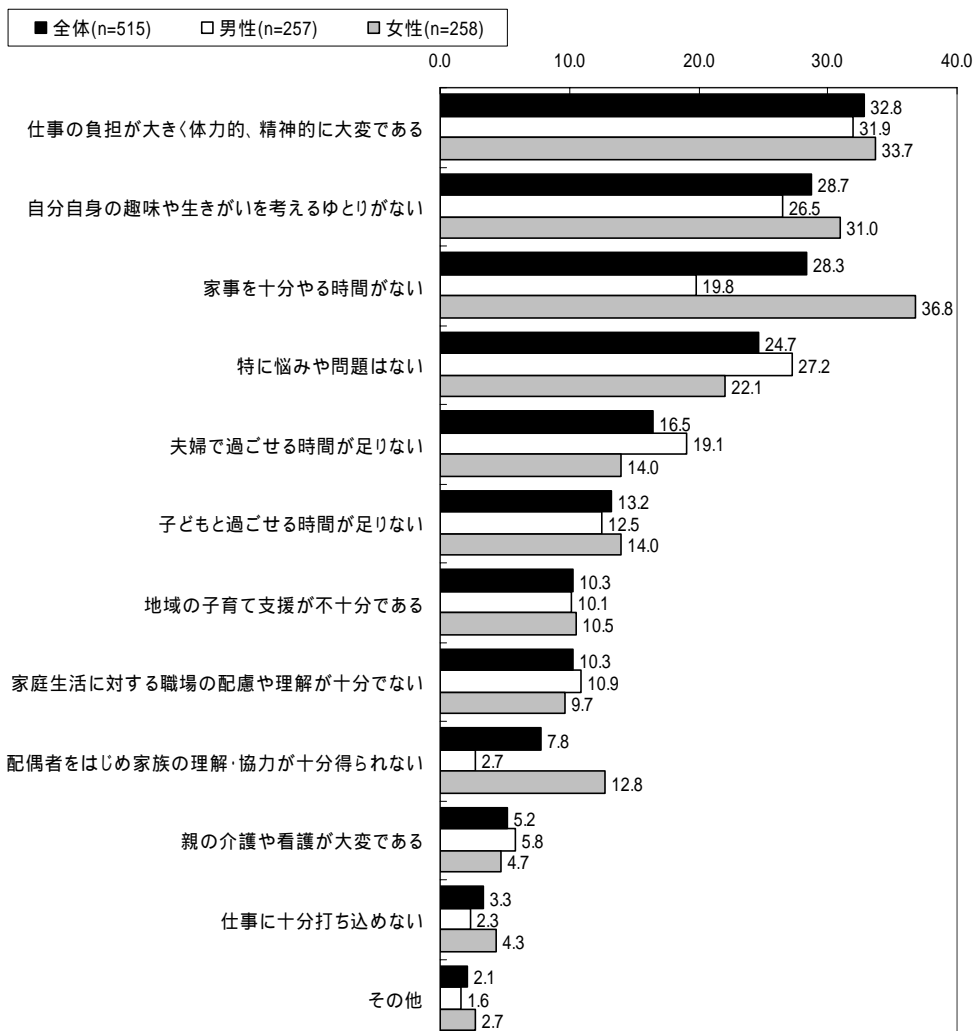
また、「育休などが取り難い」については男性より女性に「ある」と答えた人が多く、男性は「男女で職務内容を固定的に分ける」ことが「ある」と答えた人が女性より多くなっています。

城里町男女共同参画に関するアンケート結果報告書（概要）



(2) 仕事と家庭を両立させるうえでの問題

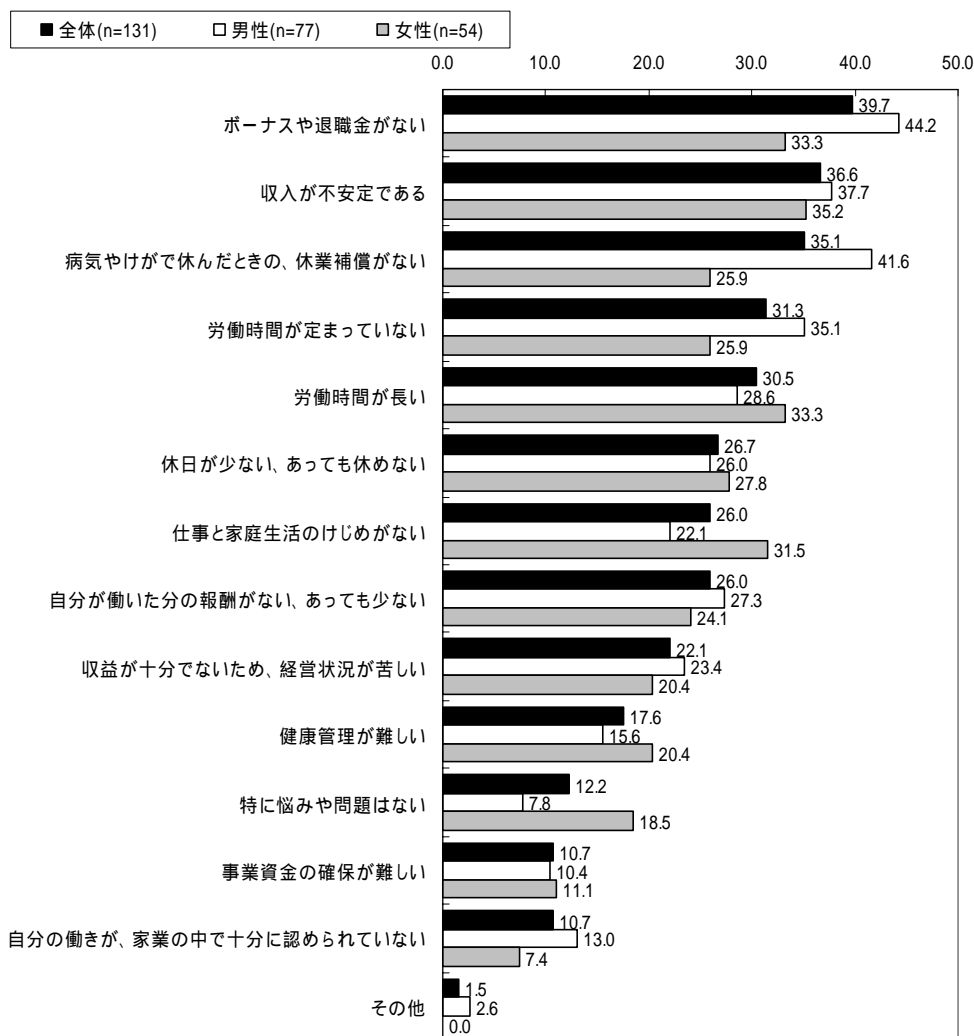
最も多かったのは「仕事の負担が大きく、体力的、精神的に大変」で、次いで「自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない」「家事を十分やる時間がない」の順となっています。特に「家事を十分やる時間がない」は男性に比べ女性がかかり多いことがわかります。



(3) 自営業者の抱える悩み

「ボーナスや退職金がない」「収入が不安定」「休業補償がない」という経済的な悩みが上位に挙がっています。

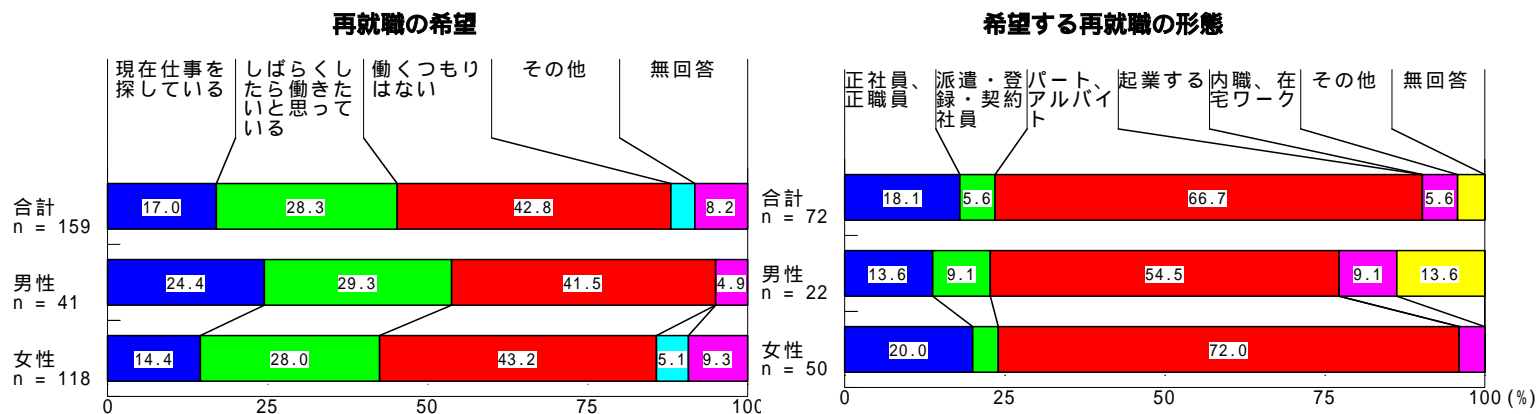
男性は「ボーナスや退職金がない」「休業補償がない」が多く、女性は男性に比べて「仕事と家庭生活のけじめがない」が多い結果となっています。



(4)再就職の希望状況

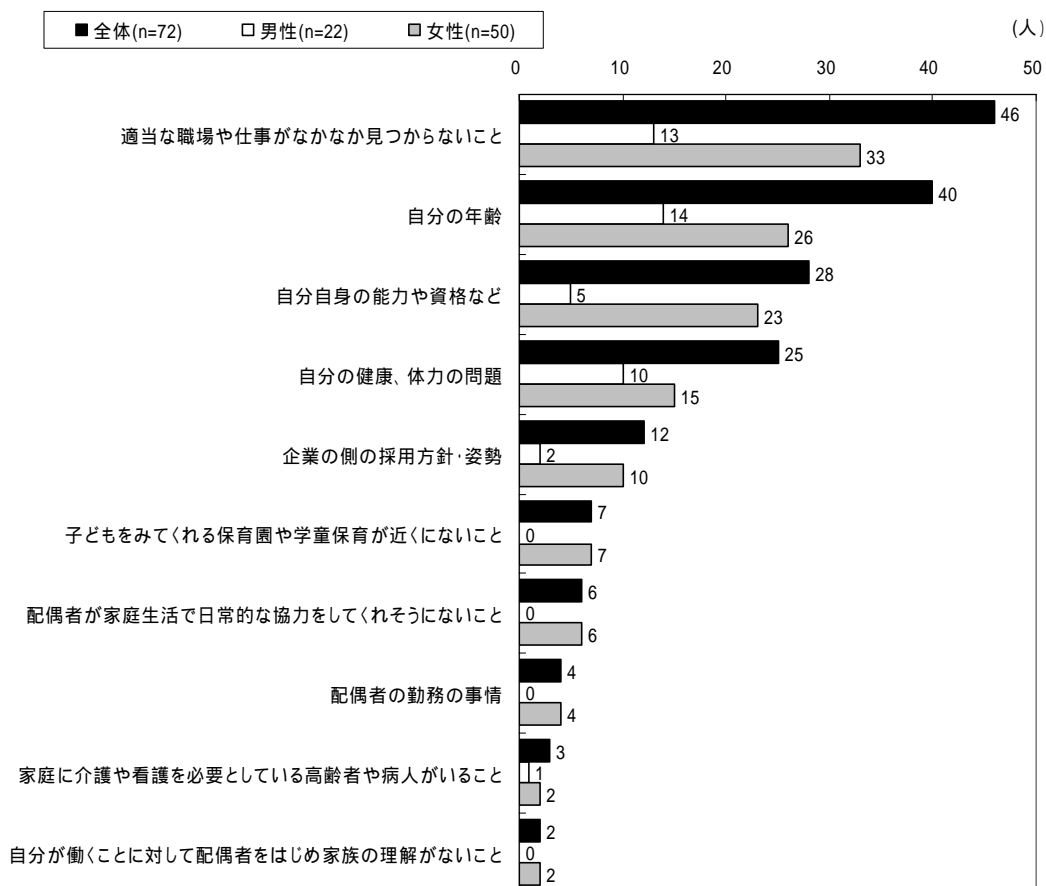
現在働いていない人のうち、「現在仕事を探している」人が17%で、男性では24.4%となっています。「しばらくしたら働きたい」人も合わせるとおよそ5割の人が再就職を希望しています。

そのうち、「正社員」を希望する人が2割弱、「パート・アルバイト」は7割弱で、派遣・契約や在宅ワークの希望者は少なくなっています。男性のおよそ1割は「起業」を希望しています。



再就職を希望する人の多くは、「適当な職場や仕事が見つからない」「自分の年齢」が再就職の際に問題になると回答しています。

再就職する際の問題（複数回答・総数が少ないため、実数で表示）



6 地域での活動について

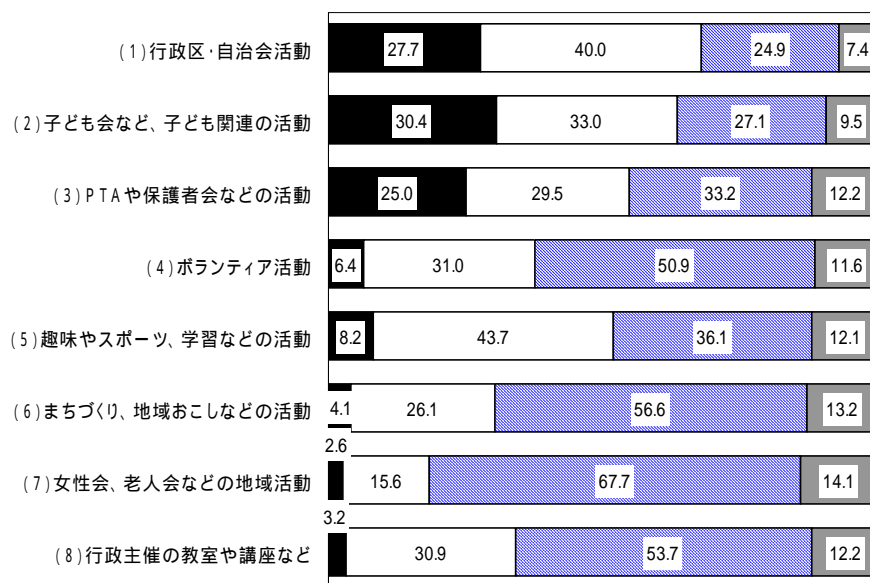
(1) 地域活動への参加経験

「行政区・自治会活動」での役員経験は女性より男性に、「子ども会」や「PTA」での役員経験は男性より女性に多くなっています。

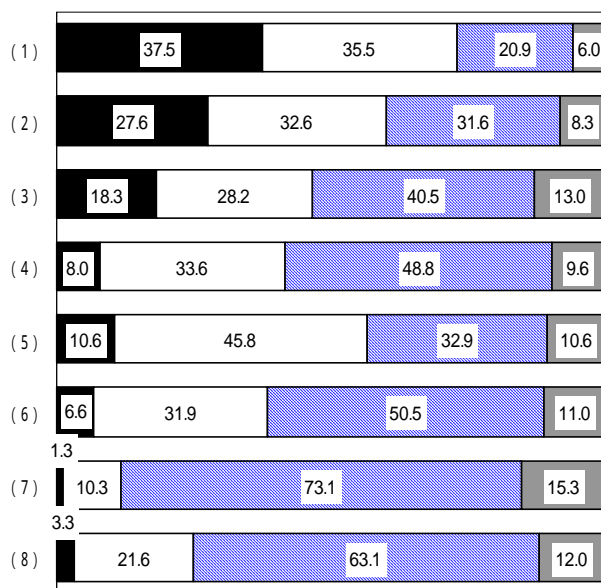
「まちづくり・まちおこし」への参加は男性、「行政主催の教室・講座」への参加は女性に多いことがわかります。

■ 参加して役員経験がある □ 参加したことがある ▨ 参加したことがない ■ 無回答

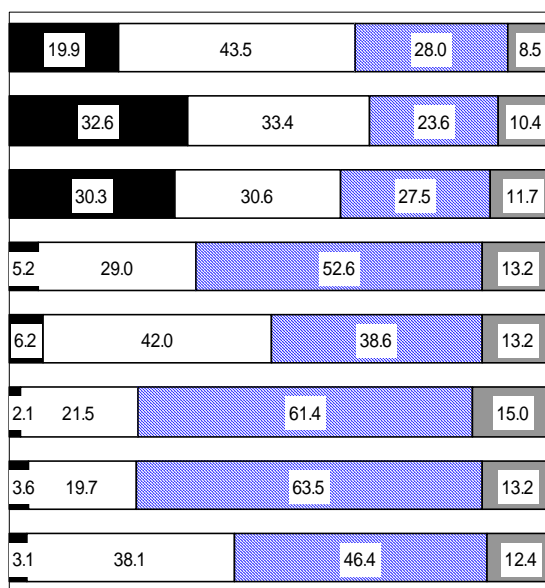
全体 (n=687)



男性 (n=301)



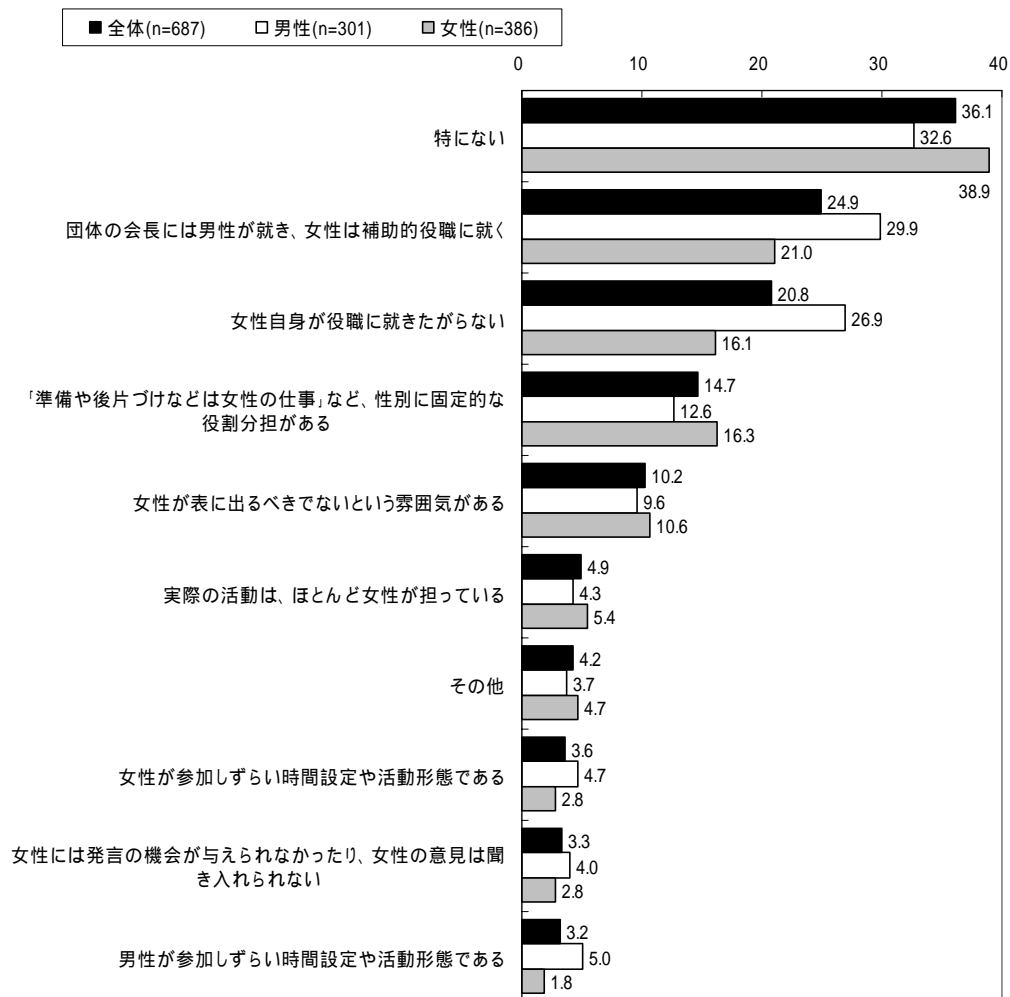
女性 (n=386)



(2)地域での性差別的な慣習

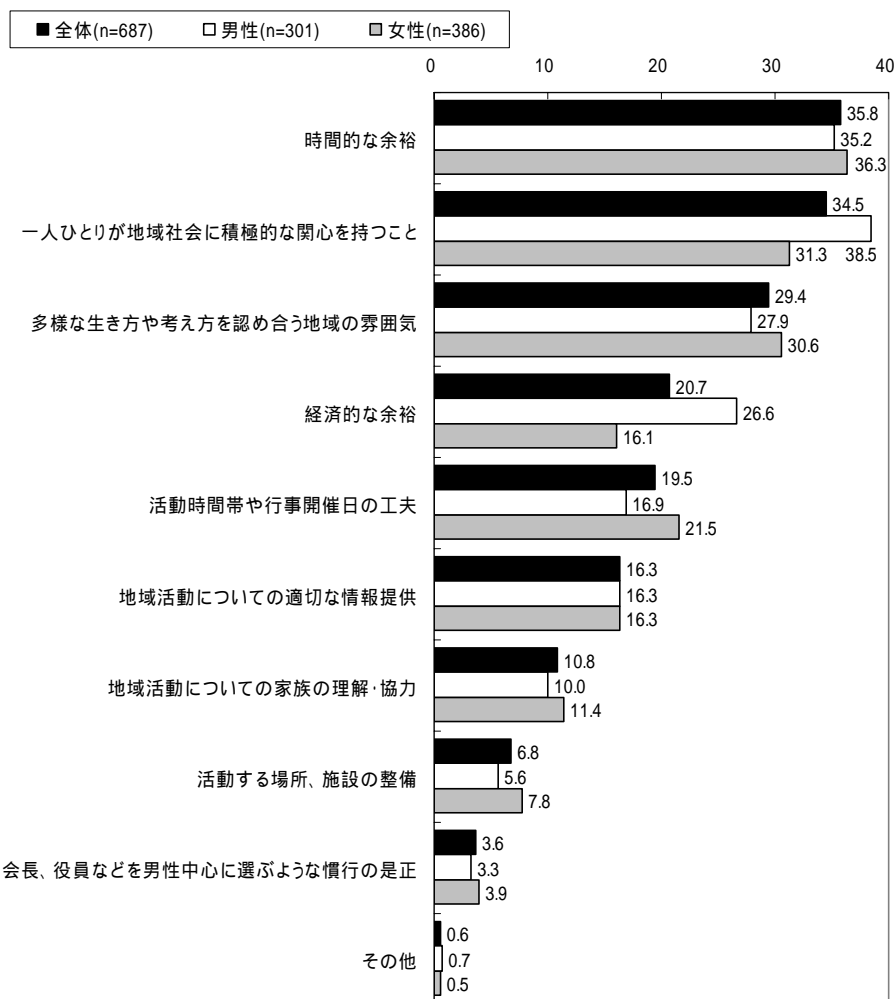
「特にない」が最も多く、次いで「長は男性、女性は補助的役職」「女性自身が役職に就きたがらない」と続きます。

特に「女性自身が役職に就きたがらない」は、女性より男性からの回答が多くなっています。



(3)男女平等な地域活動のために必要なこと

男女ともに地域活動に参加するためには「時間的な余裕」「一人ひとりが関心を持つ」が多く挙がっています。次いで「多様な生き方や考え方を認める雰囲気」についても多くの回答がありました。



(4)地域活動のあり方についての意見

地域活動のあり方についての意見は、全体で 65 件（うち男性 37 件、女性 28 件）でした。

「参加したいが時間的、経済的な余裕がない」「子安講やお田植祭などの伝統行事が負担」「自治会などの組織や活動形態の見直しが必要」「地域の情報が入ってこない」などの意見が挙げられています。

全ての意見について、末尾の資料編に掲載しています。

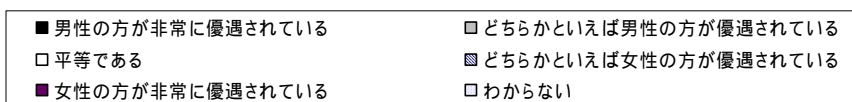
7 男女の人権と平等について

(1) 男女の地位の平等感

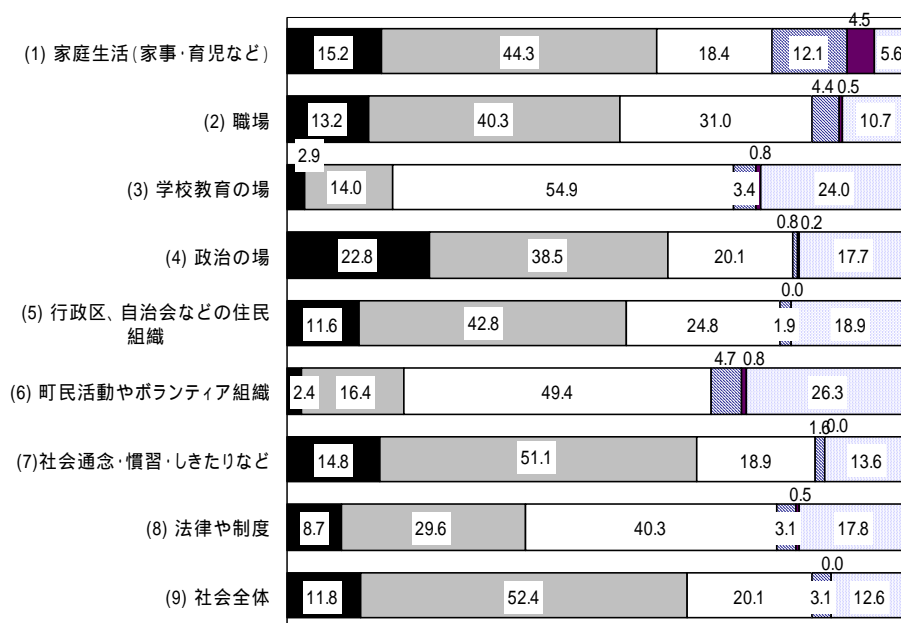
「学校教育」「町民活動やボランティア組織」「法律や制度」は、平等であるとする人が全体の半数またはそれ以上を占めています。男性優遇感が強いのは、「社会通念・慣習・しきたり」と「政治の場」「家庭生活」となっています。

社会全体でも、まだ 64.2%の人が「男性が優遇されている」と感じています。

性別に見ると、男性より女性に「男性が優遇されている」とする人がすべての項目について多くなっています。

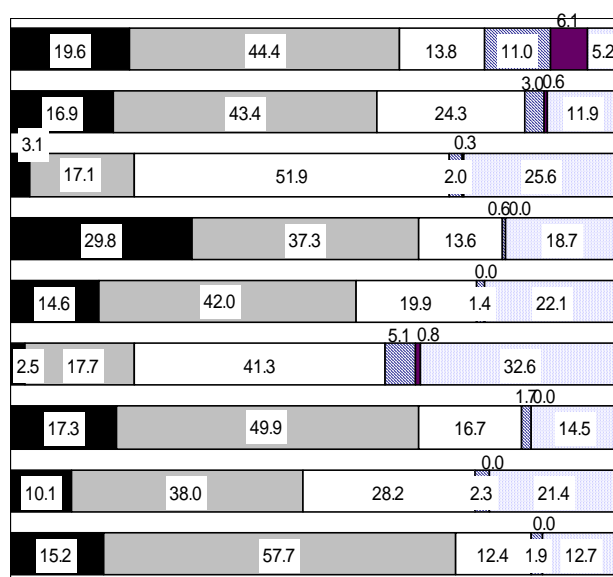
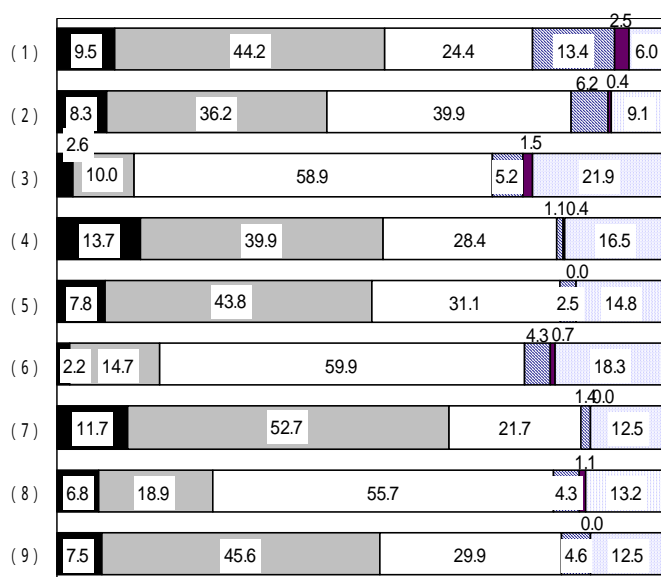


全体 (n=687)



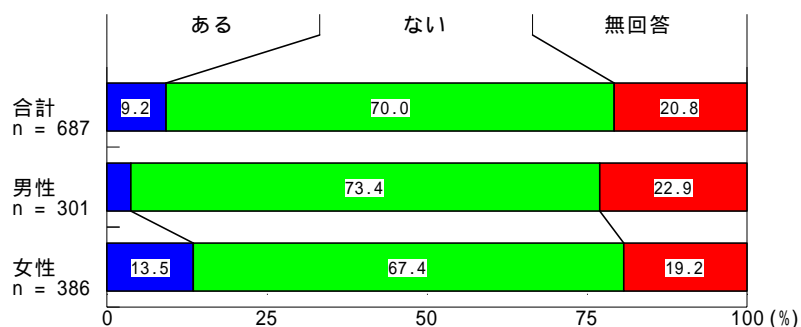
男性 (n=301)

女性 (n=386)



(2)男女の人権が尊重されていないと感じること

「ある」人は全体の1割弱で、男性より女性にやや多くなっています。



また、「ある」と回答した人のうち具体例の記入があったのは、全体で40件（うち男性6件、女性34件）でした。

「仕事をしていても、家事や育児は女性の仕事である」「職場での採用・賃金に男女格差がある」「正社員は男性、パートは女性である」などのように、主に職場での性差別や、性別役割分業にまつわる意見が、多く挙がっています。

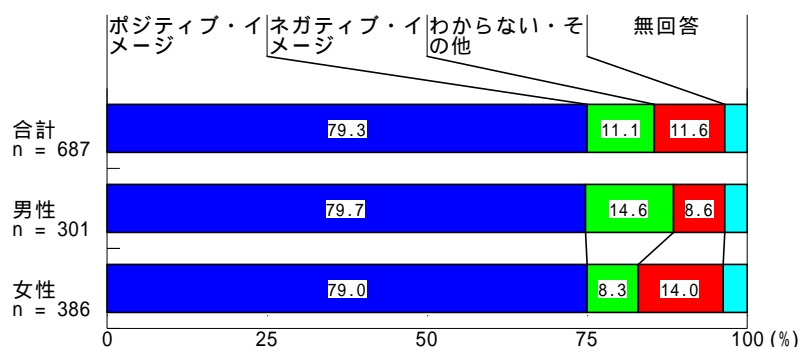
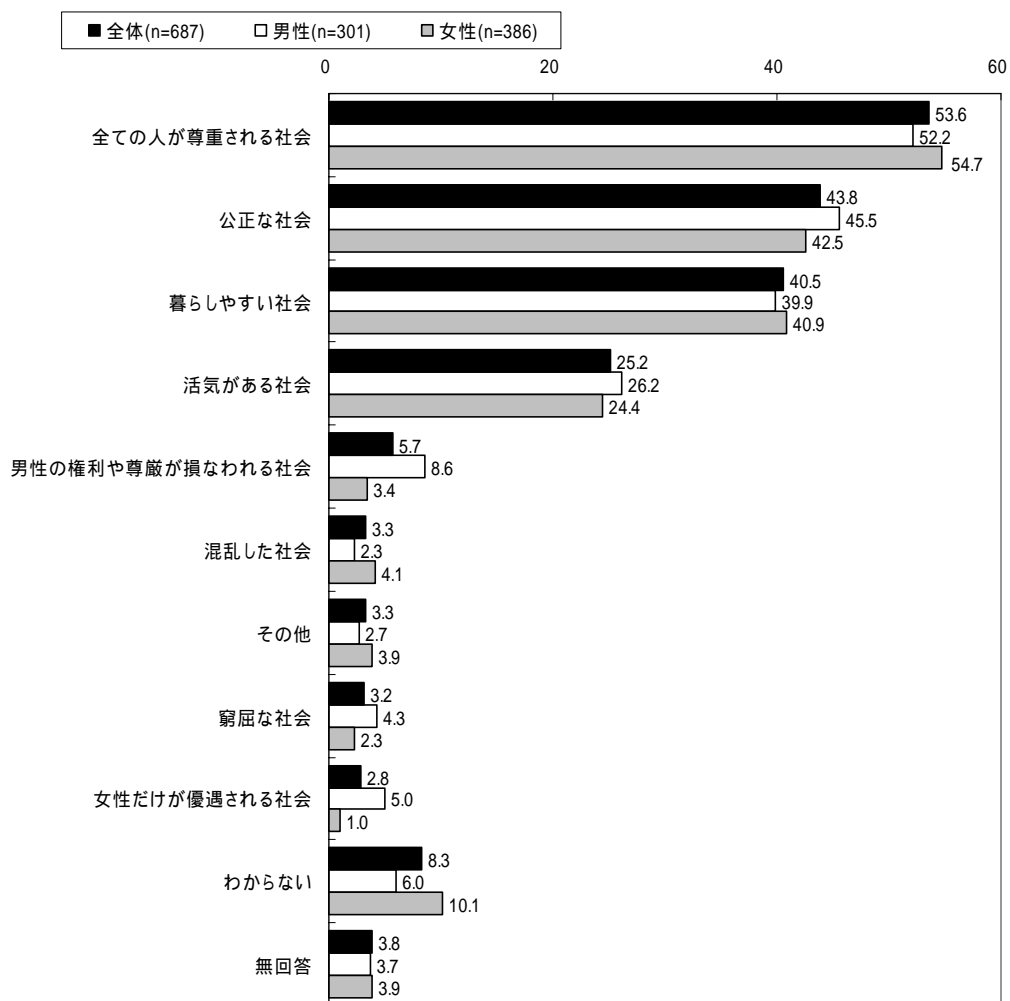
全ての意見については、末尾の資料編に掲載しています。

8 「男女共同参画社会」について

(1) 「男女共同参画社会」のイメージ

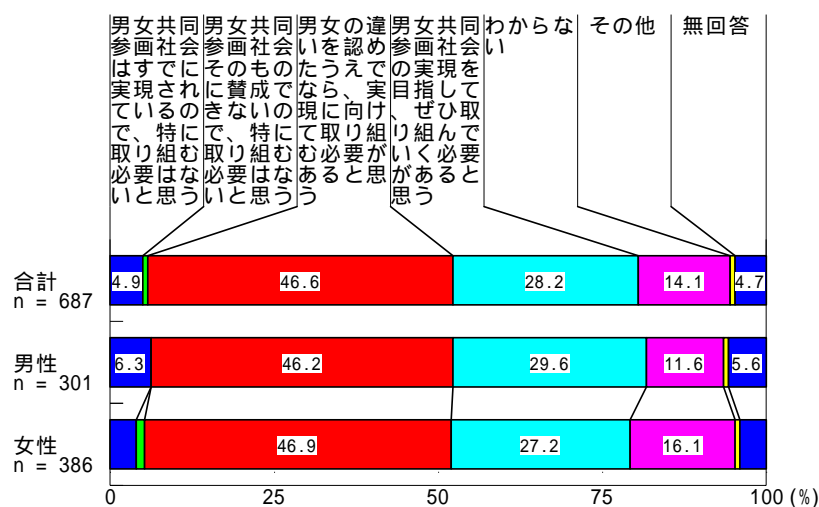
「全ての人尊重される社会」が最も多く、次いで「公正な社会」「暮らしやすい社会」の順となっています。

全体の8割がこうしたポジティブ（肯定的・積極的）なイメージを占めており、「男性の権利が損なわれる」「混乱した社会」などのネガティブ（否定的・消極的）なイメージは1割程度となっています。



(2) 「男女共同参画社会」に取り組むことへの賛否

「男女の違いを認めたいうえでなら、取り組むべき」が全体の半数近くを占めています。「取り組むべき」とする人は 74.8%と多数を占め、「取り組むべきでない」とする人は1割に満たない結果となりました。

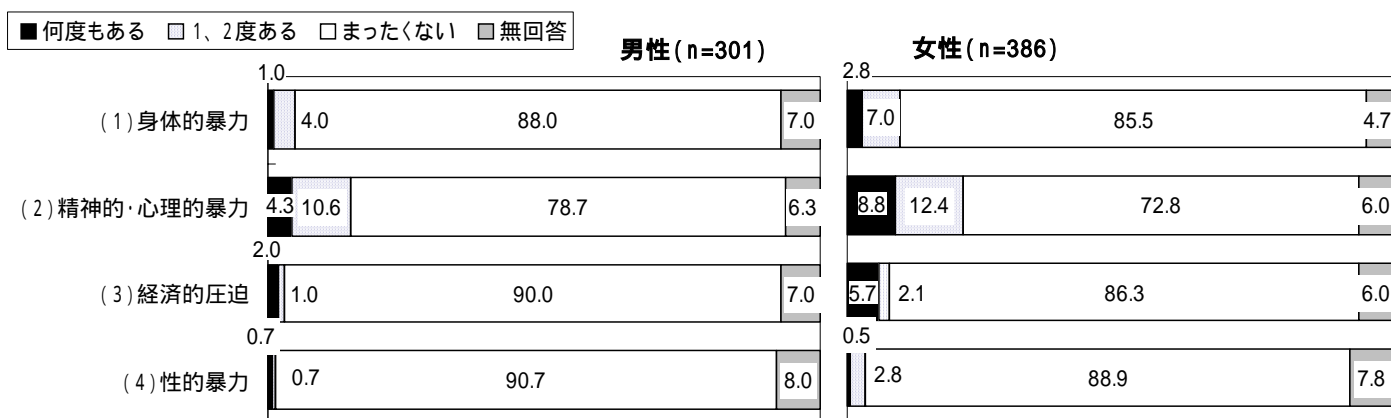


9 男女間の暴力（DV）について

(1) DV被害経験の有無（過去5年間）

過去5年間に、配偶者や恋人から「何度も」「精神的・心理的暴力」を受けた経験のある人が、男性で 4.3%、女性 8.8%です。「精神的・心理的暴力」は男女とも最も被害経験の多いものですが、「身体的暴力」「経済的圧迫」「性的暴力」については、いずれも低い割合ではあるものの、女性の側に被害経験が多いことがわかります。

この結果から、城里町全体での被害人数を単純に推計すると、下図のようになります。



H12国勢調査結果から、被害状況の推計

	総数	男	女
20歳以上人口	17,832	8,568	9,264
(1) 身体的暴力	1,336	428	908
(2) 精神的・心理的暴力	3,241	1,277	1,964
(3) 経済的圧迫	980	257	723
(4) 性的暴力	426	120	306

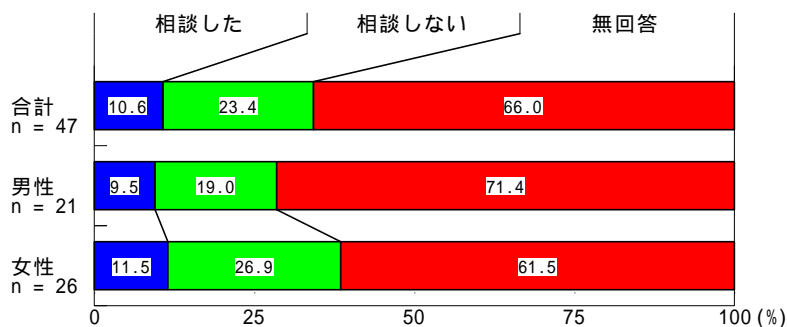
(2)被害者の相談状況

被害経験がある人のうち、相談した人は1割にとどまっています。

相談先は「友人・知人」「親族」であり、公的機関や警察などは挙がっていません。

また、相談しなかった人は、「どこに相談してよいかわからなかった」「恥ずかしくて言えない」など、相談しない理由が複数に分散していることがわかります。

相談の有無



相談先

単位:人

	全体(n=5)	男性(n=2)	女性(n=3)
友人、知人	4	2	2
親族	2	0	2
弁護士、家庭裁判所	1	1	0
警察	1	1	0
同じような経験をした人	0	0	0
公的機関の電話相談や相談窓口	0	0	0
民間機関の相談窓口	0	0	0
無回答	0	0	0

相談しなかった理由

単位:人

	全体(n=11)	男性(n=4)	女性(n=7)
自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから	7	3	4
相談しても無駄だと思ったから	6	3	3
世間体が悪いから	5	3	2
どこ(誰)に相談してよいかわからなかったから	4	2	2
恥ずかしくて誰にも言えなかったから	4	2	2
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力をけると思ったから	4	2	2
相談するほどのことではないと思ったから	4	1	3
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	3	1	2
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	1	1	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	0

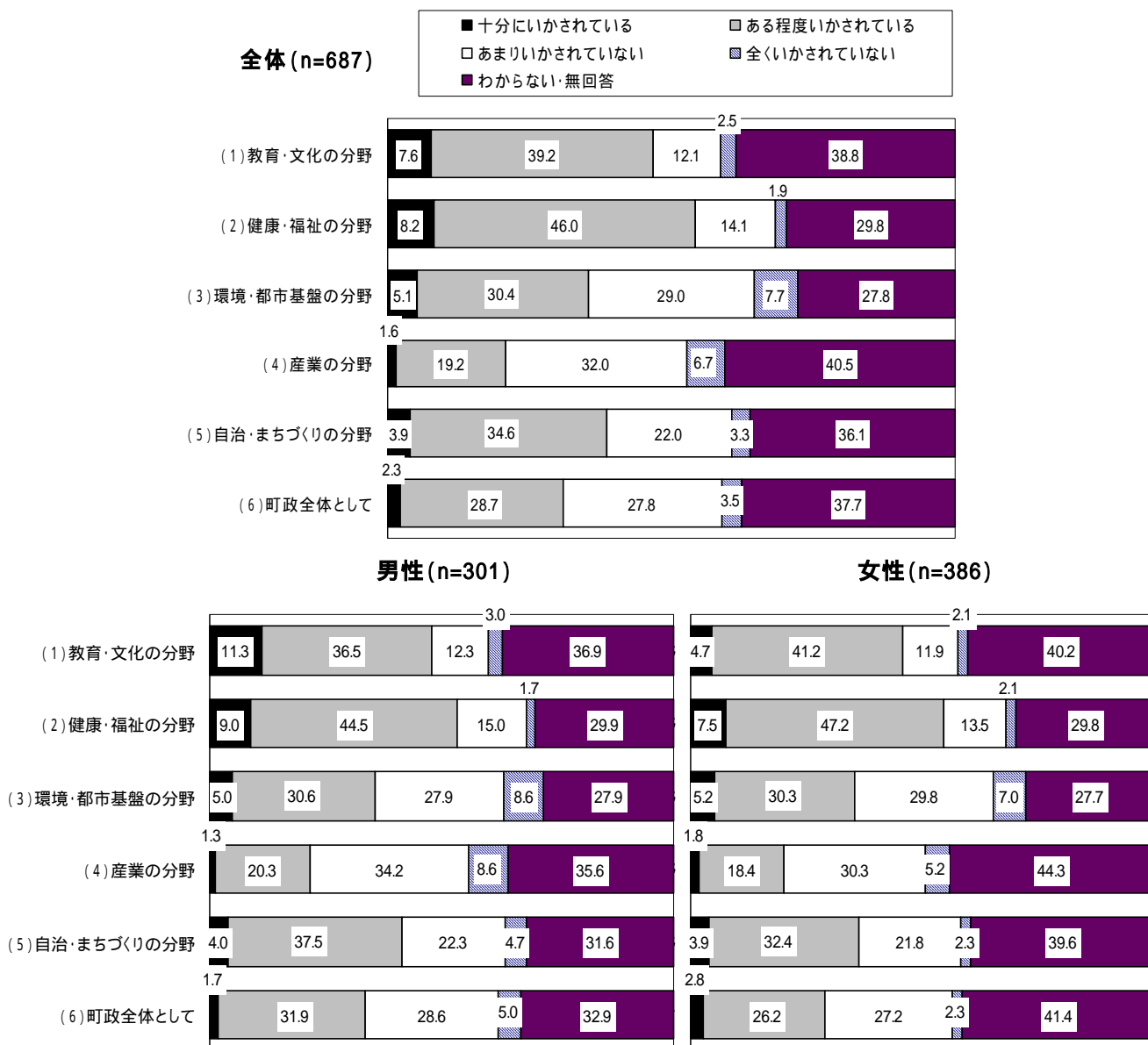
10 町の施策・行政について

(1)町政での女性の意見・視点の反映度

全項目を通して「無回答」の割合が多くなっています。

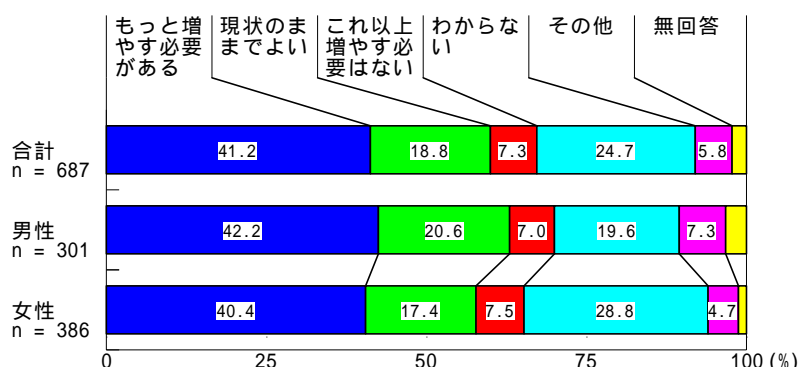
女性の視点や意見が「いかされている」と評価されているのは「教育・文化」「健康・福祉」の分野です。

一方、「産業」の分野では「いかされていない」との評価が多くなっています。



(2) 町政への女性の進出・登用

「もっと増やす必要がある」が全体の4割で、最も多くなっています。次いで、「わからない」が2割強となっています。



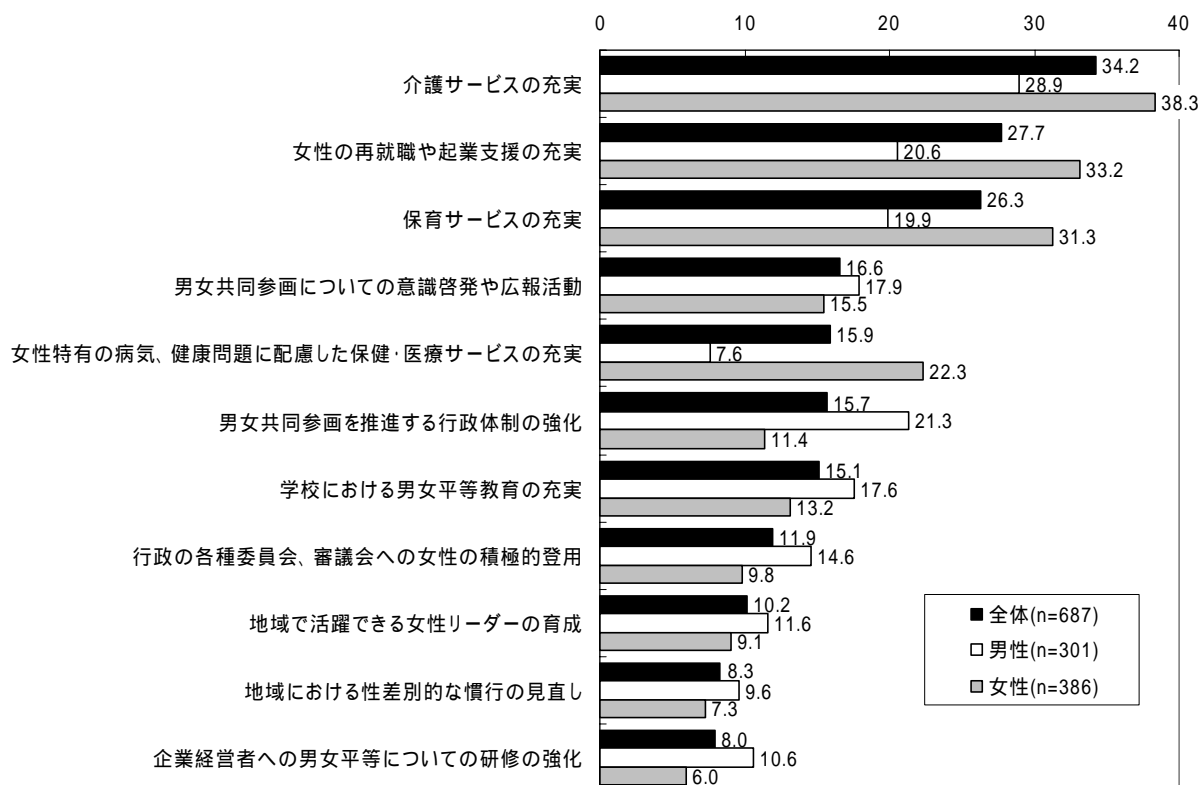
(3) 希望する男女共同参画施策

最も多いのは「介護サービスの充実」で、次いで「女性の再就職や企業支援の充実」「保育サービスの充実」「男女共同参画についての意識啓発や広報活動」の順となっています。

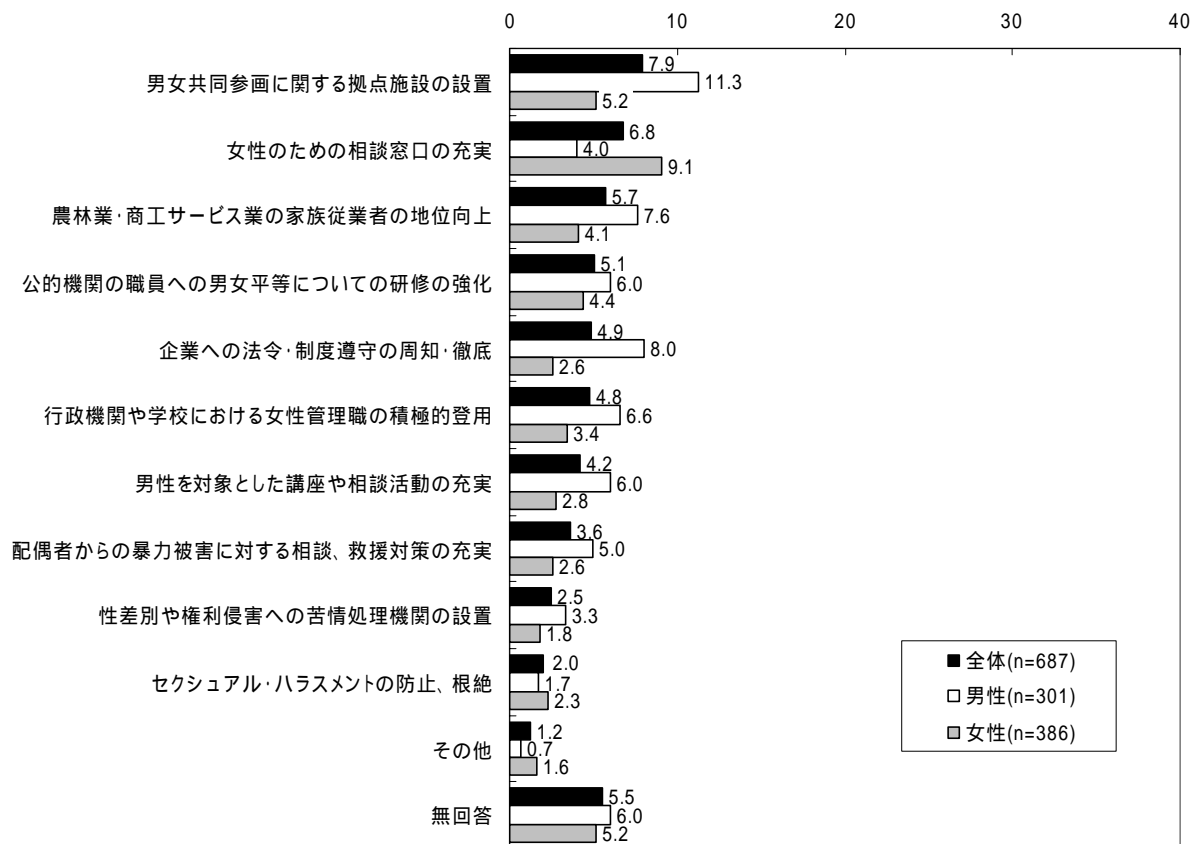
上位三項目に特徴的なのは、男性より女性からの要望が多く、その差がとても多いことです。さらに女性からは「女性特有の病気等に配慮した保健・医療サービス」も特に多く挙がっています。

男性は、「男女共同参画を推進する行政体制の強化」への要望が女性に比べて多いほか、「行政の委員等への女性の積極的登用」や「企業経営者への研修強化」「企業への法令遵守の徹底」といった行政や企業に向けた対策の要望が、女性に比べて高くなっていることがわかります。

希望する男女共同参画施策（上位11項目）



希望する男女共同参画施策（下位 13 項目）



单纯集計結果

2 問1 性別役割分業意識

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男は仕事、女は家事・育児をする	99	14.4	14.8
男女ともに仕事をし、家事・育児は主に女が分担する	117	17	17.5
女は仕事、男は家事・育児をする	0	0	0
男女ともに仕事をし、家事・育児は主に男性が分担する	3	0.4	0.4
男女ともに仕事をし、家事・育児を分担する	418	60.8	62.7
その他	30	4.4	4.5
無回答	20	2.9	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	667

3 問2 意識・価値観(1)「男(女)だから」という決めつけは、どの人の可能性を閉じ込めてしまう

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	348	50.7	51.5
どちらかといえばそう思う	236	34.4	34.9
どちらかといえばそう思わない	34	4.9	5
そう思わない	44	6.4	6.5
わからない	14	2	2.1
無回答	11	1.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	676

4 問2 意識・価値観(2)社会の意識やそれにもとづいた制度や慣習によって、男女が多様な生き方を選択できていない

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	140	20.4	20.9
どちらかといえばそう思う	282	41	42.2
どちらかといえばそう思わない	72	10.5	10.8
そう思わない	117	17	17.5
わからない	58	8.4	8.7
無回答	18	2.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	669

5 問2 意識・価値観(3)男性も家事・育児に積極的に参加すべきである

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	365	53.1	54.2
どちらかといえばそう思う	234	34.1	34.7
どちらかといえばそう思わない	38	5.5	5.6
そう思わない	26	3.8	3.9
わからない	11	1.6	1.6
無回答	13	1.9	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	674

6 問2 意識・価値観(4)男性は一家の中心として家族を一つにまとめ、指導力を発揮すべきである

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	283	41.2	41.9
どちらかといえばそう思う	259	37.7	38.4
どちらかといえばそう思わない	55	8	8.1
そう思わない	67	9.8	9.9
わからない	11	1.6	1.6
無回答	12	1.7	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	675

7 問2 意識・価値観(5) 女性は結婚したら自分自身よりも夫や子どもなど家族を中心に考えて生活すべきである

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	99	14.4	14.7
どちらかといえばそう思う	237	34.5	35.2
どちらかといえばそう思わない	151	22	22.4
そう思わない	171	24.9	25.4
わからない	15	2.2	2.2
無回答	14	2	
サンプル数(% [^] - _ス)	687	100	673

8 問2 意識・価値観(6) 女性(妻)が仕事を持って、男性(夫)が家事・育児に専念するという選択肢があってもよい

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
そう思う	236	34.4	35
どちらかといえばそう思う	153	22.3	22.7
どちらかといえばそう思わない	118	17.2	17.5
そう思わない	137	19.9	20.3
わからない	31	4.5	4.6
無回答	12	1.7	
サンプル数(% [^] - _ス)	687	100	675

9 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (1) 食事のしたくや後片づけ

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	258	49	50.1
主に妻が担当し夫は手伝う程度	224	42.5	43.5
平等に分担している	28	5.3	5.4
主に夫が担当し妻は手伝う程度	5	0.9	1
すべて夫が担当している	0	0	0
無回答	12	2.3	
サンプル数(% [^] - _ス)	527	100	515

10 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (2) 洗濯や掃除

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	303	57.5	59.1
主に妻が担当し夫は手伝う程度	176	33.4	34.3
平等に分担している	30	5.7	5.8
主に夫が担当し妻は手伝う程度	3	0.6	0.6
すべて夫が担当している	1	0.2	0.2
無回答	14	2.7	
サンプル数(% [^] - _ス)	527	100	513

11 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (3) 育児<子どもがいる人のみ>

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	72	13.7	23.5
主に妻が担当し夫は手伝う程度	179	34	58.3
平等に分担している	55	10.4	17.9
主に夫が担当し妻は手伝う程度	1	0.2	0.3
すべて夫が担当している	0	0	0
無回答	220	41.7	
サンプル数(% [^] - _ス)	527	100	307

12 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (4)子どものしつけ、教育<子どもがいる人のみ>

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	46	8.7	14.4
主に妻が担当し夫は手伝う程度	126	23.9	39.4
平等に分担している	140	26.6	43.8
主に夫が担当し妻は手伝う程度	8	1.5	2.5
すべて夫が担当している	0	0	0
無回答	207	39.3	
サンプル数(% [^] -入)	527	100	320

13 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (5)高齢者、病人の介護・看護<対象者がいる人のみ>

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	18	20.2	27.3
主に妻が担当し夫は手伝う程度	29	32.6	43.9
平等に分担している	14	15.7	21.2
主に夫が担当し妻は手伝う程度	5	5.6	7.6
すべて夫が担当している	0	0	0
無回答	23	25.8	
サンプル数(% [^] -入)	89	100	66

14 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (6)自治会など地域のつきあい

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	28	5.3	5.6
主に妻が担当し夫は手伝う程度	66	12.5	13.3
平等に分担している	142	26.9	28.6
主に夫が担当し妻は手伝う程度	208	39.5	41.9
すべて夫が担当している	52	9.9	10.5
無回答	31	5.9	
サンプル数(% [^] -入)	527	100	496

15 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (7)役場等の公共機関への手続きや用事

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	118	22.4	23
主に妻が担当し夫は手伝う程度	117	22.2	22.9
平等に分担している	118	22.4	23
主に夫が担当し妻は手伝う程度	95	18	18.6
すべて夫が担当している	64	12.1	12.5
無回答	15	2.8	
サンプル数(% [^] -入)	527	100	512

16 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (8)家計の収入を得る

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	28	5.3	5.6
主に妻が担当し夫は手伝う程度	11	2.1	2.2
平等に分担している	124	23.5	24.8
主に夫が担当し妻は手伝う程度	207	39.3	41.4
すべて夫が担当している	130	24.7	26
無回答	27	5.1	
サンプル数(% [^] -入)	527	100	500

17 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (9)家計の管理

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	248	47.1	48.6
主に妻が担当し夫は手伝う程度	123	23.3	24.1
平等に分担している	71	13.5	13.9
主に夫が担当し妻は手伝う程度	45	8.5	8.8
すべて夫が担当している	23	4.4	4.5
無回答	17	3.2	
サンプル数(% \wedge - λ)	527	100	510

18 問3 家庭内での夫婦の役割分担 (10)家庭における全体的な決定権

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
すべて妻が担当している	16	3	3.1
主に妻が担当し夫は手伝う程度	37	7	7.2
平等に分担している	186	35.3	36.4
主に夫が担当し妻は手伝う程度	183	34.7	35.8
すべて夫が担当している	89	16.9	17.4
無回答	16	3	
サンプル数(% \wedge - λ)	527	100	511

19 問4 家庭内での夫婦の役割分担についての満足度

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
満足している	124	23.5	24
どちらかといえば満足している	267	50.7	51.6
どちらかといえば不満である	79	15	15.3
不満である	26	4.9	5
わからない	18	3.4	3.5
その他	3	0.6	0.6
無回答	10	1.9	
サンプル数(% \wedge - λ)	527	100	517

20 問5 1日の生活時間 (1)仕事(在宅勤務、通勤時間含む)

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
なし	102	14.8	15.5
3時間未満	22	3.2	3.3
3～5時間未満	73	10.6	11.1
5～7時間未満	50	7.3	7.6
7～9時間未満	196	28.5	29.7
9～11時間未満	113	16.4	17.1
11時間以上	104	15.1	15.8
無回答	27	3.9	
サンプル数(% \wedge - λ)	687	100	660

21 問5 1日の生活時間 (2)家事(育児・介護を含む)

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
なし	132	19.2	20.4
1時間未満	78	11.4	12
1～2時間未満	148	21.5	22.8
2～3時間未満	49	7.1	7.6
3～4時間未満	134	19.5	20.7
4～5時間未満	37	5.4	5.7
5時間以上	70	10.2	10.8
無回答	39	5.7	
サンプル数(% \wedge - λ)	687	100	648

22 問5 1日の生活時間 (3)趣味などの自分の時間

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
なし	97	14.1	14.6
1時間未満	91	13.2	13.7
1～2時間未満	270	39.3	40.7
2～3時間未満	61	8.9	9.2
3～4時間未満	111	16.2	16.7
4～5時間未満	15	2.2	2.3
5時間以上	19	2.8	2.9
無回答	23	3.3	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	664

23 問6 生活のゆとり (1)時間的なゆとり

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ゆとりがある	185	26.9	27.4
少しゆとりがある	234	34.1	34.6
あまりゆとりがない	188	27.4	27.8
まったくゆとりがない	69	10	10.2
無回答	11	1.6	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	676

24 問6 生活のゆとり (2)経済的なゆとり

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ゆとりがある	44	6.4	6.5
少しゆとりがある	211	30.7	31.4
あまりゆとりがない	296	43.1	44
まったくゆとりがない	121	17.6	18
無回答	15	2.2	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	672

25 問6 生活のゆとり (3)精神的なゆとり

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ゆとりがある	96	14	14.3
少しゆとりがある	257	37.4	38.4
あまりゆとりがない	254	37	37.9
まったくゆとりがない	63	9.2	9.4
無回答	17	2.5	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	670

26 問7(1) 日常生活の不安・悩みの有無

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
かなり大きな不安、悩みがある	104	15.1	15.4
それほど深刻ではないが不安、悩みがある	491	71.5	72.7
不安や悩みはほとんどない	80	11.6	11.9
無回答	12	1.7	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	675

27 問7(2) 日常生活の不安・悩みの内容

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
自分の仕事のこと	230	38.7	39.6
子どものこと	211	35.5	36.3
配偶者の仕事のこと	42	7.1	7.2
住宅のこと	64	10.8	11
家庭の経済状態	215	36.1	37
夫婦関係	29	4.9	5
自分の健康の状態	183	30.8	31.5
家族の健康の問題	181	30.4	31.2
家族の介護問題	81	13.6	13.9
老後の生活設計	218	36.6	37.5
嫁姑問題	34	5.7	5.9
近隣・地域との関係	46	7.7	7.9
事業や家業の問題	42	7.1	7.2
今度の生活についての漠然とした不 地域の環境、安全の問題	212	35.6	36.5
その他	56	9.4	9.6
無回答	21	3.5	3.6
無回答	14	2.4	
サンプル数(% [^] -入)	595	100	581

28 問8 健康状態

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
非常によい	32	4.7	4.7
まあよい	439	63.9	64.9
少し具合が悪い	189	27.5	28
かなり悪い	16	2.3	2.4
無回答	11	1.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	676

30 問10 就労状況

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
働いている	515	75	76.4
働いていない	159	23.1	23.6
無回答	13	1.9	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	674

31 問11(1) 有職者の就業形態

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
正社員、常勤	250	48.5	48.6
自営業主	65	12.6	12.6
派遣、嘱託、契約社員	32	6.2	6.2
家族従業者	29	5.6	5.6
パート、アルバイト	122	23.7	23.7
内職、在宅ワーク	9	1.7	1.8
その他	7	1.4	1.4
無回答	1	0.2	
サンプル数(% [^] -入)	515	100	514

32 問11(2) 職場の所在地

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
町内	215	41.7	42.6
県内の他市町村	284	55.1	56.2
県外	6	1.2	1.2
無回答	10	1.9	
サンプル数(% [^] -入)	515	100	505

33 問11(3) 職場の全従業員数

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1～4人	102	19.8	20.7
5～29人	116	22.5	23.5
30～99人	112	21.7	22.7
100～299人	79	15.3	16
300～499人	25	4.9	5.1
500～999人	14	2.7	2.8
1000人以上	26	5	5.3
官公庁	19	3.7	3.9
無回答	22	4.3	
サンプル数(%へ-入)	515	100	493

34 問11(4) 職場の実態 (1) 募集や採用時の男女差別

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	65	12.6	13.9
ない	296	57.5	63.2
わからない	107	20.8	22.9
無回答	47	9.1	
サンプル数(%へ-入)	515	100	468

35 問11(4) 職場の実態 (2) 賃金、昇給などにおける男女格差

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	100	19.4	21.6
ない	233	45.2	50.3
わからない	130	25.2	28.1
無回答	52	10.1	
サンプル数(%へ-入)	515	100	463

36 問11(4) 職場の実態 (3) 女性が結婚や出産を理由に退職する慣例

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	85	16.5	18.5
ない	275	53.4	59.8
わからない	100	19.4	21.7
無回答	55	10.7	
サンプル数(%へ-入)	515	100	460

37 問11(4) 職場の実態 (4) 育児・介護休業を取りにくい職場の雰囲気

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	128	24.9	27.9
ない	226	43.9	49.2
わからない	105	20.4	22.9
無回答	56	10.9	
サンプル数(%へ-入)	515	100	459

38 問11(4) 職場の実態 (5) 有給休暇を取りにくい職場の雰囲気

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	152	29.5	33
ない	253	49.1	55
わからない	55	10.7	12
無回答	55	10.7	
サンプル数(%へ-入)	515	100	460

39 問11(4)職場の実態 (6)性的いやがらせ(セクシュアル・ハラスメント)など

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	17	3.3	3.7
ない	357	69.3	77.3
わからない	88	17.1	19
無回答	53	10.3	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	462

40 問11(4)職場の実態 (7)男女で職務内容を固定的に分ける

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	86	16.7	18.6
ない	289	56.1	62.6
わからない	87	16.9	18.8
無回答	53	10.3	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	462

41 問11(4)職場の実態 (8)女性だけが雑用を期待される

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	93	18.1	20.1
ない	311	60.4	67.2
わからない	59	11.5	12.7
無回答	52	10.1	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	463

42 問11(4)職場の実態 (9)無理な転勤、異動などによって女性を退職に追い込む

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	18	3.5	3.9
ない	361	70.1	79
わからない	78	15.1	17.1
無回答	58	11.3	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	457

43 問11(4)職場の実態 (10)能力・成果の評価における男女格差

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	64	12.4	13.9
ない	289	56.1	63
わからない	106	20.6	23.1
無回答	56	10.9	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	459

44 問11(4)職場の実態 (11)研修機会や研修内容での男女格差

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	33	6.4	7.2
ない	318	61.7	69.1
わからない	109	21.2	23.7
無回答	55	10.7	
サンプル数(% [^] -ス)	515	100	460

45 問11(5) 仕事とその他の生活を両立させる上での悩みや問題

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
家事を十分やる時間がない	146	28.3	31.1
仕事の負担が大きく体力的、精神的に大変である	169	32.8	36
地域の子育て支援が不十分である	53	10.3	11.3
配偶者をはじめ家族の理解・協力が十分得られない	40	7.8	8.5
家庭生活に対する職場の配慮や理解が十分でない	53	10.3	11.3
自分自身の趣味や生きがいを考えるゆとりがない	148	28.7	31.5
子どもと過ごせる時間が足りない	68	13.2	14.5
夫婦で過ごせる時間が足りない	85	16.5	18.1
親の介護や看護が大変である	27	5.2	5.7
仕事に十分打ち込めない	17	3.3	3.6
特に悩みや問題はない	127	24.7	27
その他	11	2.1	2.3
無回答	45	8.7	
サンプル数(% \wedge -ス)	515	100	470

46 問11(6) 自営業者の働く上での悩み

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
仕事と家庭生活のけじめがない	34	6.6	26
労働時間が長い	40	7.8	30.5
労働時間が定まっていない	41	8	31.3
休日が少ない、あっても休めない	35	6.8	26.7
病気やけがで休んだときの、休業補償がない	46	8.9	35.1
健康管理が難しい	23	4.5	17.6
自分が働いた分の報酬がない、あっても少ない	34	6.6	26
収入が不安定である	48	9.3	36.6
事業資金の確保が難しい	14	2.7	10.7
ボーナスや退職金がない	52	10.1	39.7
収益が十分でないため、経営状況が苦しい	29	5.6	22.1
自分の働きが、家業の中で十分に認められていない	14	2.7	10.7
特に悩みや問題はない	16	3.1	12.2
その他	2	0.4	1.5
無回答	384	74.6	
サンプル数(% \wedge -ス)	515	100	131

47 問12(1) 無職者の形態

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
学生	3	1.9	1.9
家事専業(主婦・主夫)	86	54.1	55.8
無職	54	34	35.1
その他	11	6.9	7.1
無回答	5	3.1	
サンプル数(% \wedge - \rightarrow)	159	100	154

48 問12(2) 無職者の就労希望状況

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
現在仕事を探している	27	17	18.5
しばらくしたら働きたいと思っている	45	28.3	30.8
働くつもりはない	68	42.8	46.6
その他	6	3.8	4.1
無回答	13	8.2	
サンプル数(% \wedge - \rightarrow)	159	100	146

49 問12(3) 希望する再就職の就労形態

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
正社員、正職員	13	18.1	18.1
派遣・登録・契約社員	4	5.6	5.6
パート、アルバイト	48	66.7	66.7
起業する	0	0	0
内職、在宅ワーク	4	5.6	5.6
その他	3	4.2	4.2
無回答	0	0	
サンプル数(% \wedge - \rightarrow)	72	100	72

50 問12(4) 再就職するときに問題になりそうなこと

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
適当な職場や仕事がなかなか見つからないこと	46	63.9	67.6
自分が働くことに対して配偶者をはじめ家族の理解がないこと	2	2.8	2.9
配偶者が家庭生活上で日常的な協力をしてくれそうにないこと	6	8.3	8.8
家庭に介護や看護を必要としている高齢者や病人がいること	3	4.2	4.4
自分の健康、体力の問題	25	34.7	36.8
子どもをみてる保育園や学童保育が近くにないこと	7	9.7	10.3
配偶者の勤務の事情	4	5.6	5.9
自分自身の能力や資格など	28	38.9	41.2
自分の年齢	40	55.6	58.8
企業の側の採用方針・姿勢	12	16.7	17.6
特に問題になりそうなことはない	0	0	0
その他	1	1.4	1.5
無回答	4	5.6	
サンプル数(% \wedge - \rightarrow)	72	100	68

51 問13 地域活動への参加経験 (1) 行政区・自治会活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	190	27.7	29.9
参加したことがある	275	40	43.2
参加したことがない	171	24.9	26.9
無回答	51	7.4	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	636

52 問13 地域活動への参加経験 (2) 子ども会など、子ども関連の活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	209	30.4	33.6
参加したことがある	227	33	36.5
参加したことがない	186	27.1	29.9
無回答	65	9.5	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	622

53 問13 地域活動への参加経験 (3) PTAや保護者会などの活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	172	25	28.5
参加したことがある	203	29.5	33.7
参加したことがない	228	33.2	37.8
無回答	84	12.2	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	603

54 問13 地域活動への参加経験 (4) ボランティア活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	44	6.4	7.2
参加したことがある	213	31	35.1
参加したことがない	350	50.9	57.7
無回答	80	11.6	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	607

55 問13 地域活動への参加経験 (5) 趣味やスポーツ、学習などの活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	56	8.2	9.3
参加したことがある	300	43.7	49.7
参加したことがない	248	36.1	41.1
無回答	83	12.1	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	604

56 問13 地域活動への参加経験 (6) まちづくり、地域おこしなどの活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	28	4.1	4.7
参加したことがある	179	26.1	30
参加したことがない	389	56.6	65.3
無回答	91	13.2	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	596

57 問13 地域活動への参加経験 (7) 女性会、老人会などの地域活動

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	18	2.6	3.1
参加したことがある	107	15.6	18.1
参加したことがない	465	67.7	78.8
無回答	97	14.1	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	590

58 問13 地域活動への参加経験 (8)行政主催の教室や講座など

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
参加して役員経験がある	22	3.2	3.6
参加したことがある	212	30.9	35.2
参加したことがない	369	53.7	61.2
無回答	84	12.2	
サンプル数(% \wedge -入)	687	100	603

59 問14 地域での性差別的な慣習・慣行

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
団体の会長には男性が就き、女性は補助的役職に就く	171	24.9	29.2
「準備や後片づけなどは女性の仕事」など、性別に固定的な役割分担がある 実際の活動は、ほとんど女性が担っている	101	14.7	17.3
女性自身が役職に就きたがらない	34	4.9	5.8
男性が参加しづらい時間設定や活動形態である	143	20.8	24.4
女性が参加しづらい時間設定や活動形態である	22	3.2	3.8
女性が表に出るべきでないという雰囲気がある	25	3.6	4.3
女性には発言の機会が与えられなかったり、女性の意見は聞き入れられない	70	10.2	12
特になし	23	3.3	3.9
その他	248	36.1	42.4
無回答	29	4.2	5
無回答	102	14.8	
サンプル数(% \wedge -入)	687	100	585

60 問15 地域活動に参加していけるようにするために特に必要なこと

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
時間的な余裕	246	35.8	37.3
経済的な余裕	142	20.7	21.5
多様な生き方や考え方を認め合う地域の雰囲気	202	29.4	30.6
地域活動についての適切な情報提供	112	16.3	17
活動時間帯や行事開催日の工夫	134	19.5	20.3
一人ひとりが地域社会に積極的な関心を持つこと	237	34.5	35.9
会長、役員などを男性中心に選ぶような慣行の是正	25	3.6	3.8
活動する場所、施設の整備	47	6.8	7.1
地域活動についての家族の理解・協力	74	10.8	11.2
その他	4	0.6	0.6
無回答	27	3.9	
サンプル数(% \wedge -入)	687	100	660

62 問17 男女の地位の平等感 (1)家庭生活(家事・育児など)

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	98	14.3	15.2
どちらかといえば男性の方が優遇されている	286	41.6	44.3
平等である	119	17.3	18.4
どちらかといえば女性の方が優遇されている	78	11.4	12.1
女性の方が非常に優遇されている	29	4.2	4.5
わからない	36	5.2	5.6
無回答	41	6	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	646

63 問17 男女の地位の平等感 (2)職場

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	84	12.2	13.2
どちらかといえば男性の方が優遇されている	257	37.4	40.3
平等である	198	28.8	31
どちらかといえば女性の方が優遇されている	28	4.1	4.4
女性の方が非常に優遇されている	3	0.4	0.5
わからない	68	9.9	10.7
無回答	49	7.1	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	638

64 問17 男女の地位の平等感 (3)学校教育の場

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	18	2.6	2.9
どちらかといえば男性の方が優遇されている	87	12.7	14
平等である	341	49.6	54.9
どちらかといえば女性の方が優遇されている	21	3.1	3.4
女性の方が非常に優遇されている	5	0.7	0.8
わからない	149	21.7	24
無回答	66	9.6	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	621

65 問17 男女の地位の平等感 (4)政治の場

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	145	21.1	22.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	245	35.7	38.5
平等である	128	18.6	20.1
どちらかといえば女性の方が優遇されている	5	0.7	0.8
女性の方が非常に優遇されている	1	0.1	0.2
わからない	113	16.4	17.7
無回答	50	7.3	
サンプル数(% [^] - ^ス)	687	100	637

66 問17 男女の地位の平等感 (5) 行政区、自治会などの住民組織

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	74	10.8	11.6
どちらかといえば男性の方が優遇されている	274	39.9	42.8
平等である	159	23.1	24.8
どちらかといえば女性の方が優遇されている	12	1.7	1.9
女性の方が非常に優遇されている	0	0	0
わからない	121	17.6	18.9
無回答	47	6.8	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	640

67 問17 男女の地位の平等感 (6) 市民活動やボランティア組織

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	15	2.2	2.4
どちらかといえば男性の方が優遇されている	104	15.1	16.4
平等である	314	45.7	49.4
どちらかといえば女性の方が優遇されている	30	4.4	4.7
女性の方が非常に優遇されている	5	0.7	0.8
わからない	167	24.3	26.3
無回答	52	7.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	635

68 問17 男女の地位の平等感 (7) 社会通念・慣習・しきたりなど

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	95	13.8	14.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	327	47.6	51.1
平等である	121	17.6	18.9
どちらかといえば女性の方が優遇されている	10	1.5	1.6
女性の方が非常に優遇されている	0	0	0
わからない	87	12.7	13.6
無回答	47	6.8	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	640

69 問17 男女の地位の平等感 (8) 法律や制度

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	55	8	8.7
どちらかといえば男性の方が優遇されている	188	27.4	29.6
平等である	256	37.3	40.3
どちらかといえば女性の方が優遇されている	20	2.9	3.1
女性の方が非常に優遇されている	3	0.4	0.5
わからない	113	16.4	17.8
無回答	52	7.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	635

70 問17 男女の地位の平等感 (9)社会全体

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性の方が非常に優遇されている	76	11.1	11.8
どちらかといえば男性の方が優遇されている	337	49.1	52.4
平等である	129	18.8	20.1
どちらかといえば女性の方が優遇されている	20	2.9	3.1
女性の方が非常に優遇されている	0	0	0
わからない	81	11.8	12.6
無回答	44	6.4	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	643

71 問18(1) 男性と女性が対等・平等に扱われていない、人権が尊重されていないと感じる出来事の有無

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
ある	63	9.2	11.6
ない	481	70	88.4
無回答	143	20.8	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	544

73 問19 男女共同参画社会のイメージ

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
暮らしやすい社会	278	40.5	42.1
活気がある社会	173	25.2	26.2
公正な社会	301	43.8	45.5
窮屈な社会	22	3.2	3.3
混乱した社会	23	3.3	3.5
男性の権利や尊厳が損なわれる社会	39	5.7	5.9
女性だけが優遇される社会	19	2.8	2.9
全ての人が尊重される社会	368	53.6	55.7
わからない	57	8.3	8.6
その他	23	3.3	3.5
無回答	26	3.8	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	661

74 問20 男女共同参画社会への賛否

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男女共同参画社会はすでに実現されているので、特に取り組む必要はないと思う	34	4.9	5.2
男女共同参画社会そのものに賛成できないので、特に取り組む必要はないと思う	5	0.7	0.8
男女の違いを認めたくえでなら、実現に向けて取り組む必要があると思う	320	46.6	48.9
男女共同参画社会の実現を目指して、ぜひ取り組んでいく必要があると思う	194	28.2	29.6
わからない	97	14.1	14.8
その他	5	0.7	0.8
無回答	32	4.7	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	655

75 問21 DV被害経験(過去5年間) (1)身体的暴力

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
何度もあった	14	2	2.2
1,2度あった	39	5.7	6
まったくない	595	86.6	91.8
無回答	39	5.7	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	648

76 問21 DV被害経験(過去5年間) (2)精神的・心理的暴力

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
何度もあった	47	6.8	7.3
1,2度あった	80	11.6	12.4
まったくない	518	75.4	80.3
無回答	42	6.1	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	645

77 問21 DV被害経験(過去5年間) (3)経済的暴力

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
何度もあった	28	4.1	4.4
1,2度あった	11	1.6	1.7
まったくない	604	87.9	93.9
無回答	44	6.4	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	643

78 問21 DV被害経験(過去5年間) (4)性的暴力

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
何度もあった	4	0.6	0.6
1,2度あった	13	1.9	2.1
まったくない	616	89.7	97.3
無回答	54	7.9	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	633

79 問22 DV被害者の相談状況

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
相談した	5	10.6	31.3
相談しない	11	23.4	68.8
無回答	31	66	
サンプル数(% [^] -入)	47	100	16

80 問23 DV被害の相談先

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
親族	2	40	40
友人、知人	4	80	80
同じような経験をした人	0	0	0
弁護士、家庭裁判所	1	20	20
警察	1	20	20
公的機関の電話相談や相談窓口	0	0	0
民間機関の相談窓口	0	0	0
医師、カウンセラー	0	0	0
保健所、保健センター	0	0	0
民生・児童委員、人権擁護委員	0	0	0
その他	0	0	0
無回答	0	0	
サンプル数(% [^] -入)	5	100	5

81 問24 DV被害を相談しなかった理由

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
どこ(誰)に相談してよいのかわからなかったから	4	36.4	36.4
恥ずかしくて誰にも言えなかったから	4	36.4	36.4
相談しても無駄だと思ったから	6	54.5	54.5
相談したことがわかると、仕返しを受けたり、もっとひどい暴力を受けると思ったから	4	36.4	36.4
相談相手の言動によって不快な思いをさせられると思ったから	3	27.3	27.3
自分さえ我慢すれば、何とかこのままやっていけると思ったから	7	63.6	63.6
世間体が悪いから	5	45.5	45.5
他人を巻き込みたくなかったから	2	18.2	18.2
他人に知られるとこれまで通りの付き合い	2	18.2	18.2
そのことについて思い出したくなかったから	2	18.2	18.2
自分にも悪いところがあると思ったから	3	27.3	27.3
相手の行為は愛情の表現だと思ったから	1	9.1	9.1
相談するほどのことではないと思ったから	4	36.4	36.4
その他	0	0	0
無回答	0	0	0
サンプル数(% [^] -ス)	11	100	11

82 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (1)教育・文化の分野

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	52	7.6	7.9
ある程度かかされている	269	39.2	41.1
あまりかかされていない	83	12.1	12.7
全くかかされていない	17	2.5	2.6
わからない	234	34.1	35.7
無回答	32	4.7	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	655

83 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (2)健康・福祉の分野

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	56	8.2	8.5
ある程度かかされている	316	46	47.7
あまりかかされていない	97	14.1	14.7
全くかかされていない	13	1.9	2
わからない	180	26.2	27.2
無回答	25	3.6	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	662

84 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (3)環境・都市基盤の分野

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	35	5.1	5.3
ある程度かかされている	209	30.4	31.5
あまりかかされていない	199	29	30
全くかかされていない	53	7.7	8
わからない	168	24.5	25.3
無回答	23	3.3	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	664

85 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (4)産業の分野

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	11	1.6	1.7
ある程度かかされている	132	19.2	20.2
あまりかかされていない	220	32	33.6
全くかかされていない	46	6.7	7
わからない	245	35.7	37.5
無回答	33	4.8	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	654

86 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (5)自治・まちづくりの分野

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	27	3.9	4.1
ある程度かかされている	238	34.6	36.1
あまりかかされていない	151	22	22.9
全くかかされていない	23	3.3	3.5
わからない	221	32.2	33.5
無回答	27	3.9	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	660

87 問25 城里町政への女性の視点・意見の反映度 (6)町政全体として

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
十分にかかされている	16	2.3	2.4
ある程度かかされている	197	28.7	29.9
あまりかかされていない	191	27.8	29
全くかかされていない	24	3.5	3.6
わからない	231	33.6	35.1
無回答	28	4.1	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	659

88 問26 町の役職や公職への女性の進出・登用について

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
もっと増やす必要がある	283	41.2	42.1
現状のままでよい	129	18.8	19.2
これ以上増やす必要はない	50	7.3	7.4
わからない	170	24.7	25.3
その他	40	5.8	6
無回答	15	2.2	
サンプル数(% [^] -ス)	687	100	672

89 問27 町に望む男女共同参画の施策

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
学校における男女平等教育の充実	104	15.1	16
保育サービスの充実	181	26.3	27.9
介護サービスの充実	235	34.2	36.2
企業への法令・制度遵守の周知・徹底	34	4.9	5.2
企業経営者への男女平等についての研修の強化	55	8	8.5
女性の再就職や起業支援の充実	190	27.7	29.3
配偶者からの暴力被害に対する相談、救済対策の充実	25	3.6	3.9
セクシュアル・ハラスメントの防止、根	14	2	2.2
男女共同参画に関する拠点施設の設	54	7.9	8.3
行政の各種委員会、審議会への女性の積極的登用	82	11.9	12.6
行政機関や学校における女性管理職の積極的登用	33	4.8	5.1
女性特有の病気、健康問題に配慮した保健・医療サービスの充実	109	15.9	16.8
地域における性差別的な慣行の見直	57	8.3	8.8
女性のための相談窓口の充実	47	6.8	7.2
男性を対象とした講座や相談活動の充実	29	4.2	4.5
性差別や権利侵害への苦情処理機関の設置	17	2.5	2.6
公的機関の職員への男女平等についての研修の強化	35	5.1	5.4
地域で活躍できる女性リーダーの育成	70	10.2	10.8
農林業・商工サービス業の家族従業者の地位向上	39	5.7	6
男女共同参画についての意識啓発や広報活動	114	16.6	17.6
男女共同参画を推進する行政体制の強化	108	15.7	16.6
その他	8	1.2	1.2
無回答	38	5.5	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	649

90 F1 性別

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
男性	301	43.8	43.8
女性	386	56.2	56.2
無回答	0	0	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	687

91 F2 年齢

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
20～24歳	33	4.8	4.8
25～29歳	45	6.6	6.6
30～34歳	63	9.2	9.2
35～39歳	59	8.6	8.6
40～44歳	52	7.6	7.6
45～49歳	85	12.4	12.4
50～54歳	85	12.4	12.4
55～59歳	84	12.2	12.3
60～64歳	84	12.2	12.3
65～69歳	81	11.8	11.8
70歳以上	13	1.9	1.9
無回答	3	0.4	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	684

92 F3 配偶者の有無

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
既婚で配偶者あり	527	76.7	77.6
既婚(離別・死別)	47	6.8	6.9
未婚	105	15.3	15.5
無回答	8	1.2	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	679

93 F4 夫婦の就業形態

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
共働き家庭(夫婦ともフルタイム)	143	27.1	27.4
共働き家庭(一方がパート・内職など)	154	29.2	29.5
夫のみ就業家庭	123	23.3	23.6
妻のみ就業家庭	19	3.6	3.6
夫婦とも年金生活者	70	13.3	13.4
その他	13	2.5	2.5
無回答	5	0.9	
サンプル数(% [^] -入)	527	100	522

94 F5 子どもの有無

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
いる	536	78	83.4
いない	107	15.6	16.6
無回答	44	6.4	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	643

95 F6 末子年齢

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
0～3歳未満	43	8	8.2
3歳～就学前	38	7.1	7.3
小学生	63	11.8	12
中学生	33	6.2	6.3
15歳以上(高校生)	34	6.3	6.5
15歳以上(社会人)	14	2.6	2.7
18歳以上(学生)	30	5.6	5.7
18歳以上(社会人)	268	50	51.2
無回答	13	2.4	
サンプル数(% [^] -入)	536	100	523

96 F7 世帯類型

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1人世帯	19	2.8	2.8
夫婦のみの世帯	114	16.6	17.1
親と子からなる世帯	314	45.7	47
親と子と孫からなる世帯	190	27.7	28.4
その他の世帯	31	4.5	4.6
無回答	19	2.8	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	668

97 F8 家庭内でケア(介護や看護)を必要とする人の有無

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
いる	121	17.6	18.1
いいえ	546	79.5	81.9
無回答	20	2.9	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	667

98 F9 居住年数

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
1年未満	16	2.3	2.4
5年未満	72	10.5	10.7
10年未満	63	9.2	9.4
15年未満	82	11.9	12.2
20年未満	44	6.4	6.5
25年未満	56	8.2	8.3
30年未満	51	7.4	7.6
30年以上	288	41.9	42.9
無回答	15	2.2	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	672

99 F10 居住地区

カテゴリ	件数	(全体)%	(除不)%
常北地区	403	58.7	59.6
桂地区	212	30.9	31.4
七会地区	61	8.9	9
無回答	11	1.6	
サンプル数(% [^] -入)	687	100	676

自由記入結果一覧

問9 地域の医療・健康づくりについて

男性

(年代/職業/健康状態)

1	たばこ酒をやめたいが、ストレスがたまるのでやめられない。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
2	体の健康維持は病院の治療で対応できるが、心の病については地域の人間関係等一度すれ違くと修復できないものが大きな要因と感ずる。よって地域等を越えた人間の付き合いができるサークル等の普及が大切。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
3	町内に信用できる医師がいる病院がない。(水戸市の病院へ行きたいと思う)特に夜間。 (30代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
4	病院が充実していないように思われる。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
5	高齢者への健康づくりや医療については暖かい配慮がなされていると思うが子どもの健康や予防等への配慮があってもよいと思う。例えばインフルエンザの予防注射等、子どもは2回が必要なのに1回に3000円、2回で6000円、65才以上は2000円では子供の負担が大変。このような事態の把握も考えてほしいと思う。 (60代以上/学生・無職等/少し具合が悪い)
6	安心してかかれる総合病院があると良い。人間ドックも町が負担して年一回受けられると良い。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
7	健康であろうと努力する人のためには色々あるが、あきらめて努力しようとする人に対して、もうどうにもならない人に対しては何も考えていない。 (60代以上/学生・無職等/まあよい)
8	毎日運動が必要と思っているがなかなかできない。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
9	予防医療に考え方を切り替える。健康づくりは重要。 (40代/正社員、常勤/まあよい)
10	住民の健康維持のためと称して、「健康増進施設」のようなものを作るようなことはないようにしてほしい。 (20代/正社員、常勤/-)
11	地元入院設備を伴う総合病院がなく町外での医療機関にかからなければならない。 (40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
12	医療のレベル、患者への対応、医療施設等、不満足・不安な点がある。 (60代以上/派遣、嘱託、契約社員/少し具合が悪い)
13	病院までの通院手段、バスが少ない。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
14	もっと気楽に参加できて、健康づくりに役立つものがあれば良いと思う。 (50代/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
15	運動をしたいと思っても、時間がとれない。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
16	土日などの休日に開催されるスポーツクラブ的なものがあればよい。(スポーツジム、テニススクールなど) (50代/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
17	住まいの近い所に総合病院がほしい、またその病院が夜間でも受け付けてくれることを希望する。 (60代以上/正社員、常勤/少し具合が悪い)
18	特に関心がない。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
19	三町村が合併して、運動会が町として実施される様になったが、地域で(旧町村)の運動会の方がまとまりがあったのではないかと感じている。 (40代/正社員、常勤/まあよい)
20	トレーニングをする場所があると思うが、もっと町民が利用しやすく広告等で知らせしてほしい。 (20代/正社員、常勤/まあよい)
21	近くに総合医療施設がほしい (50代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
22	老人等向けゲートボール大会、グランドゴルフ等催しが有り良い事ですが参加する人が同じになってしまう傾向にあると思われるので、みんなが参加する様にしたら良いと思われます。 (50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
23	生活のメリハリを付け、遊ぶ時、仕事の時、時間を分ける。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
24	人が只集まるのではなく、スポーツ、ウォーキング等、体を動かしながらの集会を共感する事によって、ストレスの発散、体のリフレッシュ、相方の効果があると思いますので気軽な集まりの出来る行事が季節毎にあれば良いと思う。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
25	男女別、年齢別の健康セミナーの実施。但し、参加してくれるかどうか問題！ (60代以上/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
26	町政による具体的政策が見えにくい。老人介護、交通手段、サポート。 (60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
27	高齢化社会に生きてゆくためには各自1人1人が健康に気をつけて、出来る事を実践する。たとえばウォーキング等のスポーツ等。 (60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
28	総合病院の誘致の実現。例、十万原タウン (40代/自営業主・家族従業員/まあよい)
29	信用できる医師等がない。 (60代以上/派遣、嘱託、契約社員/少し具合が悪い)
30	相談が気安くできるように、町が主体となって定期的に医者等を提供していただけるようなシステムを構築してはどうですか。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
31	健康なので特になにもなし。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
32	医療費が高くなる。 (60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
33	休日夜間に診療してくれる病院が近くにあると安心。 (40代/パート、アルバイト等/まあよい)
34	石塚地区には医療機関があり安心です。 (50代/正社員、常勤/少し具合が悪い)

35	過日の郡市民医療講座のような地域の医療や健康づくり事業は、とてもためになった。もっとPRして多くの参加者があるとよい。(50代/自営業主・家族従業員/少し具合が悪い)
36	夜間診療を出来るようにして欲しい。総合診療を受けられる病院が欲しい。(60代以上/学生・無職等/まあよい)
37	成人病を予防するための体重管理をおこなっている。(食事、ウォーキング等)(60代以上/パート、アルバイト等/まあよい)
38	信頼できる病院がないのがとても不安。(40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
39	20才以上の人間ドックを無料にして、毎年全員受診するようになればいいな。(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
40	継続的健康スポーツ等で積極的に外に出て参加できるように計画して(町の方で)下さい。参考、歩く会、盆踊り、清掃活動、旅行(近く)、ボランティア活動(60代以上/学生・無職等/少し具合が悪い)
41	ジムがほしい!(20代/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
42	町で人間ドック等を推奨して、町民に受けさせる。(補助金を出して…)健康については真剣に考えてほしい。(20代/正社員、常勤/まあよい)
43	病気にならないようにする為には、何が必要なかどのようにすればいいのか予防を知らせる事が大切。(50代/正社員、常勤/まあよい)
44	特に心の健康について、明るくいながら治せるような地域環境であってほしい。(50代/正社員、常勤/まあよい)
45	自分の命を大切にしている人は自主的に病院を選んだり健康づくりを行うはず。無理に地域で考える必要はないのでは。健康に関心はあっても実際に行う人は少ないのでは。(20代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
46	僕は病院で働いているのですが、0才~小学校入学時、65才以上の医療費は、国がださないのであれば、町が全額出していいのではないかと思います。(30代/正社員、常勤/非常によい)
47	健康施設などを格安に。遅い時間まで利用できればよいと思う。町の健康診断を日曜日にやってほしい。(30代/正社員、常勤/まあよい)
48	ケースワーカー的な立場の方が地域を巡回訪問して高齢家族の巡視があれば。(60代以上/パート、アルバイト等/まあよい)
49	総合病院などの医療施設が近くにほしい。(60代以上/パート、アルバイト等/まあよい)
50	手軽に参加出来る心と体の健康教室(60代以上/自営業主・家族従業員/少し具合が悪い)
51	地域や行政の中でレクリエーション等を通じてのスポーツの計画や体操等を公民館を利用して住民が気軽に参加できるようにする。(50代/正社員、常勤/まあよい)
52	日頃から、運動などをするように心がけている。しかし長く続かないのが現状。(40代/正社員、常勤/まあよい)
53	医療費(60代以上/正社員、常勤/まあよい)
54	常北保険福祉センターの利用が図書館と同じ様、土・日使用できるようにしていただきたい。利用率UPは間違いない。出来ればせめて冬の間だけでも。(50代/正社員、常勤/まあよい)
55	健康づくりは本人の自覚がもっとも必要だと思う。(50代/正社員、常勤/まあよい)
56	病院をもっとふやしたほうがいい。まち時間が多かたりするから。(20代/正社員、常勤/まあよい)
57	医療は満足している。健康づくり事業については、自ら参加しているものが無い為判断不能。(60代以上/学生・無職等/まあよい)
58	ウォーキング等を行いたいと思っているが、帰宅すると疲れが出て、歩こうとする元気が出ない。(60代以上/正社員、常勤/まあよい)
59	城里町の地域内に総合病院等があれば良いと思います。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
60	地域に医療機関がない(信頼できる)(40代/正社員、常勤/まあよい)
61	健康づくり(体を動かせる)のできる施設が少ない。(50代/正社員、常勤/まあよい)
62	30代~50代の男女に積極的な事業参加が必要だと思う。年齢による体力低下、社会の責任が増える年代と思うので、健康づくり事業への参加が必要だと思う。(20代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
63	ウォーキングが盛んに行われているので、各地域(地区)にコースを提供して、地域のコミュニティの場としては。(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
64	健康についての関心はない。(20代/正社員、常勤/まあよい)
65	医療費がかかりすぎ(高い)(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
66	常北病院の治療内容の改善(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
67	肥満ぎみである。加齢に伴う体力の低下等。(30代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
68	60歳を過ぎた町民全員の方々に全ての健康診断を。(60代以上/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
69	夜間や深夜にジョギングが安心して出来るコースを作って頂きたい。(40代/正社員、常勤/まあよい)
70	毎日の散歩(30分くらい)(60代以上/学生・無職等/まあよい)
71	健康体操のためのストレッチや散歩・気持ちの発散をするためにカラオケ、おしゃべり、奉仕で汗をかく(60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)

女性

(年代/職業/健康状態)

1	町内にプールはあっても、スイミングを教えるといった事がない為に、大宮や水戸、笠間まで行かなくてはならない学校でも泳ぎを教えてくれない水泳は健康に良いと思うので、ぜひ小学生対象の水泳教室があるといい！ (30代/パート、アルバイト等/まあよい)
2	病気になってしまった人の健康管理も大事だと思うが、健康な人(現在)の健康管理も必要と思われる。 (60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
3	市町村で行う健康診断で年齢制限をなくしてほしい。気軽に受けられる様に、日程にも幅を増やしてほしい。 (40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
4	検診の日程を多くしてほしいです。 (50代/パート、アルバイト等/まあよい)
5	何をやっているのかわからない。 (20代/正社員、常勤/非常によい)
6	健康診断を土、日に実施する回数を増やして欲しい。 (30代/パート、アルバイト等/-)
7	家庭の中でお母さんが、幸せを感じイキイキと生きていることが子ども達や家族皆の幸せにつながると思います。そのためにも男女共同参画を推進し、特に三世代家族の中で過重になっている女性の立場を改善してほしい。心の健康の身体の健康につながるものと思います。 (40代/正社員、常勤/まあよい)
8	ほとんど参加していないので、あまりわからない。 (50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
9	近くに信頼できる医者がいないと思う。 (20代/正社員、常勤/かなり悪い)
10	年に2回位、地域毎の健康調査をしてはどうか。 (40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
11	町の住民検診の幅広い科目を願います。冬のインフルエンザの接種について、子供達(学校)は、町で負担するようにしてもらいたい。 (50代/パート、アルバイト等/まあよい)
12	諸行事に参加したくても、高齢者の場合、会場に行くまでの交通機関がなく、良い企画にも参加することが出来ません。タクシーの送迎で楽しんでいる人達もあるようですが少し不公平のような感じがします。多数の人達が参加できるように一考願います。 (60代以上/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
13	町では年一回健康検診を行っていますが、毎年受診されている方には通知が来て、たまに受診する方には通知がきません。自分で広報誌の日時を見て検診を受けようと思うのですがつい見落とししたりして先延ばしになります。 (50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
14	家庭での食生活が基本となると思います。しっかりとした食事は健康な精神と体を作ります。医療の面では、これから老人が益々多くなってくると考えられます。往診してくれる病院が増えることを期待します。 (50代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
15	コミュニティーセンターのジムが土日でも開いているといいと思います。平日も、午前中も開けて欲しいです。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
16	心療内科的な相談コーナーがあっても良いのでは？ (30代/正社員、常勤/まあよい)
17	老人が経済面(年金・医療費)健康面(ケア)精神面(人とのふれ合い・会話)でもっと充実してほしい！ (20代/正社員、常勤/まあよい)
18	近くに健康づくりの施設など何もないので何かあるとよいと思う。 (40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
19	私は最近、病院で処方された薬をのみ、肝機能障害をおこし入院しました。病院ではきちんと薬の副作用の説明をするべきです。 (40代/正社員、常勤/かなり悪い)
20	地域性があるかもしれませんが、地域だけの女性の集まりがない。近況報告や子供達の事いろいろお話をしたいが、集まる機会がないので近くであってゆっくり話ができない。 (40代/パート、アルバイト等/まあよい)
21	人口の多くない地域に住んでいる者にとって、緊急の場合の搬送先(大きな総合病院)が近くにないというのは非常に不安がります。 (30代/-/まあよい)
22	現在は特に自分も家族も健康に問題はないのですが、今後万が一の時や救急のときなどの体制や対応はスムーズに出来るのか、大丈夫なのかと不安に思うことがあります。 (50代/正社員、常勤/まあよい)
23	心の健康維持に対して援助してくれるカウンセラーやセラピスト、相談員などを普及させ、誰でも気軽に利用できるようにしたらよいと思います。また、そのような心理職の人材育成にも力を入れたほうがよいと思います。 (20代/学生・無職等/非常によい)
24	医療費負担減少を願う。 (50代/-/少し具合が悪い)
25	ストレスを解消できる様に城里町で無料化低料金で活用できる広いスポーツジム、プール、エアロビ等のできる施設を作ってほしい。現在の城里町で経営しているのは行っても時間によってこみあって自分が活用できないで帰ってしまい行かなくなっている。 (40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
26	現在のところ家庭内の事情で外出において時間が自由にならないため運動がたりません。都合がつくようになれば健康づくりの運動教室など参加したいと思っています。 (50代/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
27	町でせかくトレーニングルームがあるのに、使える時間が前より短縮されてしまい、仕事している人が休みの日にやれないのが残念、不満です。昼間は場所的にトレーニングルームに行く途中の階段を上がっていくすぐ前に社会福祉協議会があるのは行きづらいです。あそこには仕切りをつけるかしてほしいです。みんなが使えるトレーニングルームにしてほしいです。 (50代/パート、アルバイト等/まあよい)
28	神経がまいってて、自律神経失調症らしい状況かもしれないのに、それを認める医師が少ない事に困っている。自分で努力して治したいが、どうしていいかわからない。 (20代/正社員、常勤/かなり悪い)
29	くよくよ考えず、何か趣味を持った方がよい。 (40代/パート、アルバイト等/まあよい)
30	地域の医療機関は閉鎖的かつ高度な医療がうけられない。 (50代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
31	24時間みてもらえる病院がほしい。 (30代/正社員、常勤/まあよい)
32	医療費が高くて大変です。 (60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)

33	医療機関に行く交通の便が悪い。七会の診療所は充実しているが、笠間のように、七会から笠間までの福祉バスが出ているといいと思う。(路線バスでは、利用するにも、朝夕1回ずつなので不便である。(40代/パート、アルバイト等/まあよい))
34	医療費がかかるので先々が不安です。(50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
35	タバコはいやです。犬もきらい。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
36	体調は自分が注意する事で、医療に不満はない。(60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
37	健康づくりについては老人などにいろいろと運動(体操)などの地域の方々のお話の場もあり、私も参加させていただいております。又老人に見合った(オウレグ?)などを取り入れていただきたいと思ひます。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
38	学校にいる時は強制的に体育の授業で運動が出来たが、卒業してしまうと、あとは個人の問題で運動する機会も少なくなってしまう。もっと運動出来る施設やいいの場が近くにいくつもあるといい。(40代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
39	常に前向き。(20代/パート、アルバイト等/まあよい)
40	町のトレーニングセンターが平日しか利用できないのが残念。土日の開放を希望している。(20代/正社員、常勤/まあよい)
41	医食同源の言葉の様に、食生活が非常に大きな事と考えている。については市販の食料品等の添加物等をきびしくチェックする機関を設けてはいいかでしょうか。又、自然食を含め身体に良い物を摂取する様、具体的に指導する機会等実施してはいいかですか？(50代/パート、アルバイト等/まあよい)
42	年齢層の幅を広げて欲しい。(20代/正社員、常勤/まあよい)
43	やはり、病気になるっても、地域の医院や病院より、水戸市内の大きな病院へ行くことになることが多いので、夜間でも近くで24時間体制の救急施設はあるといいなと思ひます。(40代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
44	町で1年に1度、健康診断をしてくれるのでありがたいと思ひています。(30代/パート、アルバイト等/まあよい)
45	自分の信頼できる様な医療機関がない。(30代/パート、アルバイト等/まあよい)
46	城里町に転入して間がない為、地域医療に限らず様々な情報が入って来ない。(60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
47	昼間若い人たちが仕事に出かけている間に、家に1人でいてうつつとしてる老人などが、どんどん家の外に出てはつらつと過ごせるよう、行政主催の気軽に出席できるサークルのようなものをどんどん行くといいと思ひう。(病院に向いて医師に悩み相談するより前向きで良いと思ひう)(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
48	地域内に夜間診療してくれる病院がない事。小児科?救急医療が充実してないさすぎる事。近くに公園がない事。(30代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
49	医療機関は利用しにくい。公共施設などどのように利用手順をとるかわからない。(20代/正社員、常勤/まあよい)
50	ほとんど利用することはないが、トレーニングジムや生涯学習の一環である運動などはよいことだと思ひます。安くいろいろな人と交流ができるのがよいです。(40代/正社員、常勤/まあよい)
51	自治会や区単位で健康づくり教室等更にすすめて欲しい。(60代以上/自営業主・家族従業員/まあよい)
52	地域のコミュニケーション不足、地元の人々と新住民のかかわりに？(50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
53	城里町内に総合病院((公共、公立)が必要である。(60代以上/学生・無職等/少し具合が悪い)
54	私は町内のプールに週1回行ってきます。週1回だけでもとても良い気分になります。(50代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
55	育児中であっても積極的に参加できるような内容の講座や集会などが頻繁にあるとうれしいです。精神面での健康づくり。自分らしく充実感を持って生活できるように人と関わることが出来る場を多く設けていただけるとありがたいと思ひます。(30代/正社員、常勤/まあよい)
56	緊急でかかれる病院が少ない。(30代/正社員、常勤/非常によい)
57	出産後の自分の体力がなくなってきたりきがる。が、病院に行くほど痛いという訳でもなく、子育ての方に忙しくそのまま時間が過ぎていっている。家事は毎日のこと、休みなくというのが気が重くなる。家族の仕事の都合で食事の時間がばらばらです。父、夫、自分、子とみなばらばらの食事です。3度の食事せめて、夜食だけでもそろえれば自分の気も楽になる。気持ちが軽くなるだろう。(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
58	町内、とりわけ近所と呼べる範囲に病院が出来た事に感謝している。(20代/正社員、常勤/非常によい)
59	年々良くなってきていると思ひう。(20代/パート、アルバイト等/まあよい)
60	もっと信頼のできる病院づくりをしていただきたいです。又、小児科の病院が城里町にないのが、とても不便なのではないかと思ひております。(20代/学生・無職等/まあよい)
61	健康のため保険センターの機器を使いたいと土日とかはあいていないのが不満である。(50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
62	町内に、医療施設が多くあり良い事と思ひうが、やがて高年齢になり運転できなく、車で治療等に行けなくなった場合苦痛があっても我慢するか心配です。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
63	大病院が遠い。(50代/正社員、常勤/まあよい)
64	スポーツ施設などがほしい。ストレス解消できるものが欲しい。(30代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
65	老人介護についてもっと積極的な医療機関があつたらと思ひう。(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
66	年1回の健診を行っているので最低限安心しています。(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
67	町で親子で参加できるような体を使って遊べるような教室みたいな事をやってもらえるといいなとお友達とずっと話してました!自分で健康診断(大人)を受けに行った時など、町でも少し援助してもらえたらと思ひう事があります。(30代/パート、アルバイト等/まあよい)
68	子供の健診について...内診があまり力をいれてないような... (20代/パート、アルバイト等/まあよい)
69	身近な運動の仕方(50代/パート、アルバイト等/まあよい)

70	ウォーキングしようとしても車が危ない。歩道の段差など整備してほしい。(50代/パート、アルバイト等/まあよ
71	町内の健康診断は特に重要かつ有難く思います。健康づくり講座を幅広くお願いしたいと思います。健康に留意し医療機関を利用しない事が一番の幸せと思います。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
72	食生活の大切さを感じて、家族の健康をあずかる者としては、町で行う講習会などにはできるだけ出席して勉強するつもりです。(50代/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
73	1人暮らしなので、急に容態が悪くなったらどうしようという不安があります。(50代/自営業主・家族従業員/ま
74	健康問題は、地域などより、自分自身の問題であるから県会が()的な医療機関を()るしかないが日頃毎日の食事習慣や生活(体調管理)は自力で頑張っかかんりすべきである。毎日体操、散歩、無理のない作業、適当な休憩など、なんとと言っても、食事のかたよりのないように、女の人が管理すべき。(60代以上/学生・無職等/少し具合が悪い)
75	福祉センターの トレーニング室へ通いたくてカードを作ったのですが、時間にゆとりがない事と土、日曜は使用できなくなっているため行けないのが残念です (40代/正社員、常勤/まあよい)
76	町にウォーキング道路、サイクリングロード等、安心安全のスペースが欲しい。現在の総合検査のスタイルと個別の検査を(各自が実施している)まとめてデータにして、自己管理してゆきたい。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
77	健康診断等無料で行って欲しい。(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
78	健康づくり事業についての説明を聞く機会があまりない様に感じる。(60代以上/学生・無職等/まあよい)
79	地域医療や健康づくり事業がどう行われているかを知らない。広報には目を通しますが対象は自分ではないと思ってしまう。(50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
80	近くに小児科とか少ないかな。(40代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
81	散歩する適当な場所がない。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/少し具合が悪い)
82	地域に総合病院がない事が高齢者にとって一番こまった事です。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/まあよ
83	近くにある診療所等の内容設備等が充実。(60代以上/学生・無職等/少し具合が悪い)
84	城里町はかなり充実、実施しているように思いますが…。(50代/正社員、常勤/かなり悪い)
85	町民税が高いのでそれだけでストレスになる。心にゆとりがない。(20代/正社員、常勤/まあよい)
86	救急医療の充実(高齢者、小児科)(30代/学生・無職等/少し具合が悪い)
87	健康保険や病院代がもう少し安くなる様をお願いしたいです。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
88	どんな事業があるかわかりません。(50代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
89	合併してから、保健関係が遠く感じられる。(40代/パート、アルバイト等/まあよい)
90	30代、40代むけの健康づくり事業があってもよい。(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
91	地域の事業があるかわからない。(30代/家事専業(主婦・主夫)/まあよい)
92	人間ドックを受ける機会を設けてほしい。(集団検診では項目が少ない)健康づくり事業は何をしているのか、よく分からない。(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
93	自分なりに健康づくりのサークルに参加していますが、仕事を持っている為、なかなか参加出来ません。年齢、体力に応じた企画を行政で計画してはどうでしょうか。(50代/自営業主・家族従業員/まあよい)
94	七会の診療所は、夜具合が悪くても見てくれるのでありがたい。(20代/正社員、常勤/非常によい)
95	最近メタボリック症候群が問題になっておりますが、医療費削減から他県でも町ぐるみで運動をしています。我が町も何かネットを利用して各家庭で出来ないかと思っています。(50代/パート、アルバイト等/少し具合が悪い)
96	ヨガとか体を動かす事柄を習いたいと思っておりますが、気軽に通える所がみつかりません。もっとそういう場を作って欲しいです。(40代/パート、アルバイト等/非常によい)
97	フルタイムで働いている者が利用しやすい日程や時間、内容の事業が少なく、利用できないのが残念である。(40代/正社員、常勤/少し具合が悪い)
98	就学以降の子どもの遊び場が少ない。外で遊べない子どもたちが大人になったときの健康状態が心配。各地域にせめてキャッチボールができる程度のスペースを用意中間派高齢者、夜は勤労者も使用可！ぜひお願いします！(40代/パート、アルバイト等/まあよい)
99	趣味やサークル活動が少ない(30代/パート、アルバイト等/まあよい)
100	地域の健康づくり事業についてあまり知らない。(50代/派遣、嘱託、契約社員/まあよい)
101	町でやってるスポーツジムに行ってみたいのですが、子どもが小さいし面倒を見てくれる人がその時間はいいないので、行くことが出来ません。体を動かしたくても、やっぱり子育て中心だと少し難しいかな？と思います。(30代/パート、アルバイト等/まあよい)
102	長い年月夫の言動に傷つきながら耐えてきましたが、家族や近隣とのかかわりの他に、好きなサークル・趣味・社会参加などにかかわることで癒され、自分を取り戻してこられました。男女共に各年代の方々が気軽に参加できるサークルを作り、心身の健康に役立てて欲しいと思います。(60代以上/自営業主・家族従業員/-)

問16 地域活動のあり方について

男性

(年代/職業/居住歴/地区)

1	自分の地域は自分たちが守るというような地域愛が必要。(50代/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
2	行政が区に役割をゆだねているところが多いと感じます。例えば、街灯が切れた時の手続きなど、他の市町では考えられませんでした。本来行政と区の役割を見直すべきではないでしょうか。(40代/正社員、常勤/5年未満/常北地区)
3	若年層の意見を取り入れやすい環境作り必要。(30代/正社員、常勤/5年未満/常北地区)
4	自己活動が活発で地域活動には消極的な慣習地域では意見としては利益的なものではないと賛同しない様に考えられるので特別な意見はありません。(60代以上/学生・無職等/15年未満/桂地区)
5	これから若い人は実家にいなくなり、子供もいなくなり、高齢者が増え、高齢者がいなくなるような世の中なのに地域活動どころじゃなくなってしまうんじゃないかと思います。(20代/学生・無職等/25年未満/常北地区)
6	意見を話し合える場、人々が会える場を作ること。(60代以上/学生・無職等/10年未満/常北地区)
7	区長と自治会長は同一人物で良いと思う。(50代/自営業主・家族従業員/30年以上/七会地区)
8	あつまりがある時へんな目でみられる。(20代/正社員、常勤/25年未満/常北地区)
9	毎日忙しく働いている自分が何故部落の「お田植祭」に参加させられて会社を休まねばならないか。これが地域活動ですかね。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員/10年未満/常北地区)
10	いろいろな趣味、興味を持っている人が参加しやすい活動、行事を考えてほしい。まず、身近な自治会、区単位の活動に参加してもらうようにするとよい。(50代/派遣、嘱託、契約社員/30年以上/常北地区)
11	参加したい気持ちはあるが、時間がとれない。(50代/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
12	予算が合併して、少なくなっているように感じる。(40代/正社員、常勤/10年未満/桂地区)
13	町(行政等)よりの各自治会等への予算削減が多すぎる為もう少し予算等の増加をしてほしいです。(50代/自営業主・家族従業員/30年以上/桂地区)
14	時間的、経済的な十分な余裕がない。また、特定の人達の活動となっていて、初めの人等は参加しづらい。時間的、経済的に余裕のある人の活動である。(お金持ち)(50代/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
15	町内高齢者が多く、活動の範囲が問題となる。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員/30年以上/常北地区)
16	高齢者急増の時代、バス等の交通機関の激減する中もっと地域の公民館を活用できるような対策を考えて欲しい。(60代以上/学生・無職等/30年以上/常北地区)
17	トレーニング施設の紹介など(50代/正社員、常勤/5年未満/常北地区)
18	地域活動の役員を持ち回りで決めている。役員だけが活動すべきだという消極的な意識がまだある。積極的に参加して、活動する喜びを味わい各国の生きがいにつなげていければよい。(50代/自営業主・家族従業員/20年未満/常北地区)
19	犯罪防止という点においては地域活動はなくてはならない活動である。(30代/正社員、常勤/5年未満/常北地区)
20	行政のプロより部分的にはかなりプロ以上の技能、知識を有している住民が多く在住しているので、NPOとか、ボランティア集団とかに集合させ、有効活用を計ることが、行政負担を減少させ住民意識向上に役立つと考えます。(60代以上/学生・無職等/30年以上/常北地区)
21	形式ではなく実生活に著決したシステム、ネットワークを地域に構築するための活動が必要だと思う。地域社会の不便や身近な問題、不安などを地域が共有して、具体的に活動へ結び付けていく。コーディネーターや専門的な職員を地域活動へ投入して、推進したらいいと思う。自主性に任せても無理。コミュニティとして達成感のある活動も必要だね。(40代/正社員、常勤/15年未満/桂地区)
22	具体的な活動内容については、今後考えなければならぬと思っています。地域活動そのものは必要だと思っています。(20代/正社員、常勤/5年未満/七会地区)
23	自治会に入っていない人が何もしないのが問題。(50代/正社員、常勤/30年以上/桂地区)
24	自治会に入らなくても、情報が入るようにしてほしい。(30代/正社員、常勤/5年未満/常北地区)
25	子供達との交流、ソフトボール、ゲートボール(60代以上/自営業主・家族従業員/30年以上/桂地区)
26	男性まかせになっているのではないのでしょうか。(30代/学生・無職等/30年以上/常北地区)
27	親子で地域のボランティア活動ができる機会を増やす。(40代/正社員、常勤/25年未満/桂地区)
28	どちらかと言えば高齢化で行動的でなくなって来ていると思う。(50代/正社員、常勤/30年未満/桂地区)
29	活動に参加する時間が少ない。(60代以上/パート、アルバイト等/30年以上/常北地区)
30	子供と一緒にボランティアや地域での活動を行える提案があってもよいのでは？(30代/正社員、常勤/25年未満/桂地区)
31	地域活動は、その人の積極性が必要だと思いますが、地域活動における情報やネットワークが整っていないとダメだと思う。(20代/正社員、常勤/30年未満/七会地区)
32	5(-/自営業主・家族従業員/10年未満/桂地区)
33	各代表者共順番制で活力がない。(ふさわしい人がならない)(60代以上/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
34	最近の傾向として、学校行事や地域活動を一般町民にたよりすぎていると思う。(50代/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
35	一人ひとりが積極的に参加し、地域活動への意識付けの徹底(20代/正社員、常勤/30年未満/常北地区)
36	時間的なゆとりがない為、特にない。(30代/正社員、常勤/30年以上/常北地区)
37	集合を持って顔をあわせることに意義があると考えている。何分間の活動、時間内で仕事をする事も、時刻が来たら止めて片付ける。(60代以上/自営業主・家族従業員/30年以上/桂地区)

女性

(年代/職業/居住歴/地区)

1	農業をしていない人に、たんぼ近くの草刈を今までしてきた慣例としてさせるのはおかしいと思う。(30代/パート、アルバイト等/5年未満/常北地区)
2	子安講をなくしてほしい。(30代/パート、アルバイト等/15年未満/常北地区)
3	参画するメンバーがどうしても固定化しがちに思います。多様化、スピード化の時代変化の中で、地域の行事等が負担にならない配慮も必要と思いますが、一方で得られる成果も大きいものがあるので、時期を捉えた住民のニーズに合った活動をとと思います。(40代/正社員、常勤/30年以上/七会地区)
4	いつも同じ人とまわっているの、古い男の人がでないようにしてほしい。さしずる。必ず。(40代/正社員、常勤/20年未満/常北地区)
5	情報がすくなくすぎる。地域活動内容がまわって来ない。(20代/正社員、常勤/30年未満/常北地区)
6	申し訳ありませんが城里町に住み始めて日が浅いので、地域活動の現状がよくわからず、意見も述べられません。(30代/-/5年未満/常北地区)
7	地域に40代以下の人数がすくなくすぎ。同居すると、大変なことがまわってくるばかり。同居のデメリットとなっている。(30代/正社員、常勤/15年未満/常北地区)
8	参加したい人が自由に参加できることが望ましいと思います。(20代/学生・無職等/25年未満/常北地区)
9	昔から行っている行事等は、中にはとても大切なものもあるが、若い世代にだんだん受け継がれて行くには、多少の簡素が必要だと思う。年配の方には、そのへんについて、柔軟性のある考えを持つ人が少ない。(40代/正社員、常勤/25年未満/常北地区)
10	自分はサービス業に従っているため、なかなか参加出来ません。申し訳ないとは思いますが、どうしても時間がとれないのです。(日曜日が多いため)(ゴルフ場)(50代/パート、アルバイト等/15年未満/常北地区)
11	道路わきに落ちていく多くのゴミが気になる。きれいな住みやすい町になる事を望む。(20代/正社員、常勤/10年未満/常北地区)
12	近頃では、特に自治会への加入が激減しており、何をすることも人手がなく、ゴミ拾いや草刈にしても、平等でないと思えてなりません。(40代/パート、アルバイト等/15年未満/桂地区)
13	村おこし、町おこしの情報がありましたらお聞かせください。(60代以上/自営業主・家族従業員/1年未満/七会地区)
14	以前共働きをしていた時、地域活動日と自分達の出勤日がたびたび重なり出席できない日もあった。大多数の人の休日に活動日を合わせるのだろうが、切り捨てられた少数の人が良く言われないのが常なので、地域社会全体が相手の家庭を思いやる気持ちの余裕を持てるようになるとういと思う。(30代/家事専業(主婦・主夫)/5年未満/常北地区)
15	参加しやすい日時を考えて頂けたら参加したい。(20代/正社員、常勤/30年未満/常北地区)
16	10年後20年後の地域にどんな活動が必要か、目的を持って、計画的にしかもマンネリ化しないように話し合いをしながら地域づくりをしてもらいたい。住んでいて良かったと思えるような創意工夫を凝らした地域活動を町と住民が一体になりやって欲しいと思います。(60代以上/自営業主・家族従業員/20年未満/常北地区)
17	若い世代の参加がある様な活動(20代/パート、アルバイト等/5年未満/常北地区)
18	もう少し、子ども関連の行事などを行ったほうが良いと思っております。又、運動会なども、一カ所だけで、ずっと行うのではなく、年々行う場所を変えてもらいたいです。(20代/学生・無職等/20年未満/桂地区)
19	地域活動内容を明細にしてほしい。(40代/正社員、常勤/30年未満/常北地区)
20	生まれ育った所ではないのでわからない事ばかりです。(50代/自営業主・家族従業員/15年未満/常北地区)
21	時間と体力の許すかぎり、協力したいと思いますが、60才を過ぎるとなかなか、いろいろやる事が苦痛の為出来るだけの(可能)協力をしたい。(60代以上/学生・無職等/30年以上/常北地区)
22	これまでの勤務地が他市町村にあったため、城里町での地域活動は全くない。常会の活動はしているがきっかけがあれば生涯学習講座の受講やボランティア活動に参加したいと思う。(60代以上/家事専業(主婦・主夫)/30年未満/常北地区)
23	職場で産休を取るといまままで積み上げていた実績が最初からになってしまう。子供を産むと仕事をやめるだろうという決めつけで人格をきずつける。(30代/正社員、常勤/15年未満/常北地区)
24	合併してから種類の事業の件数が合併前より少なくなった。(例えば「お達者くらぶ」など)ボランティア等を活用して少なくとも月2回以上は実施して欲しい。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員/30年以上/常北地区)
25	老若男女すべて参加できるような活動があれば活気づくと思う(40代/パート、アルバイト等/10年未満/常北地区)
26	自治会活動についての見直し(新しい世帯が全く関係しない昔からの行事に参加しなければならないこと等)(30代/パート、アルバイト等/30年未満/常北地区)
27	地域活動に参加したことがないのでよくわかりません。(30代/パート、アルバイト等/10年未満/常北地区)
28	地域においてリーダーシップのある人材を確保し、それらの人を中心に色々な分野でのすべての町民一人ひとりがなんらかの役割を担って活動できる仕組みや、意識の高揚が必要である。出来ることをやって助け合える社会が望ましい。(60代以上/自営業主・家族従業員/30年以上/常北地区)

問18(2) 男性と女性の人権が対等に扱われていないと感じること

男性

(年代/職業)

1	男女不平等の扱いが、雇用形態(正規・パート)の違いとして覆い隠されている。正社員は圧倒的に男性が多く、パートは圧倒的に女性が多い。正社員なので差別はない。(40代/正社員、常勤)
1	家事・育児は女性の仕事と思っている人が多い(60代以上/派遣、嘱託、契約社員)
3	配偶者の年金が第三で有れば納めない。全く女性を尊重していない法律と思う。1人の人間としてあつかわれていない。(60代以上/学生・無職等)
4	長い間の習慣で心の中にあると思われる特別の差別をしているつもりは無いが自然にってしまう。(50代/正社員、常勤)
5	選挙などで、女性がまだまだ平等に扱われていないのではないのでしょうか。(30代/学生・無職等)
6	お葬式の床取(60代以上/自営業主・家族従業員)

女性

(年代/職業)

1	結婚が決まった時、会社から仕事を続けるのかどうか、早く決めてほしいと言われた事。男性ならそんな事ないはず。(30代/パート、アルバイト等)
2	女性の世帯主の場合、常会長はならなくてよい。女の方が夜の会合に出席すると、まわりの手前が悪いといわれるとか。(50代/パート、アルバイト等)
3	いまだに親の介護はお嫁さんがして当たり前という固定観念が潜在していて、女性の負担、不平等に過重というのが多い。男性にとっては自分の実の親でもあるのだし、正に男女共同参画で皆で見るべきであると感じます。(40代/正社員、常勤)
4	公共機関、行政区等への申請の時、男だと通りが良く、重んじられ、女だと軽くあしらわれてしまう。住民であれば、男も女もない。受ける側は同じでなければいけないと思います。(50代/パート、アルバイト等)
5	職場で男性は年齢関係なく社員に採用されているが、女性は年齢を理由に社員採用されない。(30代/正社員、常勤)
6	特に仕事の内容などについて(60代以上/家事専業(主婦・主夫))
7	仕事が忙しく、帰宅が遅くなっても、家事の手伝いは全くしてくれず、女がやるものだ決めている所が平等ではない。また男ばかりがゴルフなど遊んでいて、女は家事におわれて自由がない。金銭的にも自由になるお金はほとんどなく、おとこばかりいいおもいをしている。男の「つきあいだ」という言葉には激怒する。(40代/正社員、常勤)
8	年配の方々はまだまだ男尊女卑の考えが根強いです。年配の方の多い地域は生活しずらいです。(30代/正社員、常勤)
9	職場で人事問題、昇給などどうしても男性優位と考えられる。(60代以上/正社員、常勤)
10	上司や組織の上に立つ方は皆「男性」と言いきれくらい男性が多く目立ちます。体力的、能力的にも女性が少ないのは分かる気はします。けれども、(20代/正社員、常勤)
11	会社の中で、男女平等と言いつつ、賃金なども、実際女性は事務職というわくの中で、そこからはなかなか抜け出せない。男性はいろいろな職種があり、ランクアップができるようになってきている。女性も頑張れば可能性がないわけではないが、それは大変むずかしい。どうしてこんな人が部長なのだろうと思うような人がいて、別の女性の方がずっと仕事ができて、知識も豊富なのに、評価してもらえない。働きがいがなくなると思う。(40代/正社員、常勤)
12	家庭でも、職場でも平等とは思えない。(50代/パート、アルバイト等)
13	結婚したら、ほとんどの女性が、とついで1男性の嫁になるという、古くからの慣習。またそれが当たり前と思われる考え方。(40代/パート、アルバイト等)
14	行政区、自治会などの集まりでは、代表者に近い方々の方が対等、平等とはいっているが、集まりに男ではなく女が出席すると、家の家長(男)が出るべきだと言われた。また年上の方々、60才以上の方は男性優遇の見方が多い。(50代/-)
15	男性の育児休暇を取れる企業が少ない。(20代/正社員、常勤)
16	子供ができたなら仕事を続けることができないという会社、職場がある。(40代/正社員、常勤)
17	共働きでも、家事は女の仕事と思っている夫が多い!(30代/正社員、常勤)
18	自治会のあつまりで60~70代にだんなさんはと聞かれて困った。氏名の欄を書くとき夫がいない人は困ります。その時は名前はどちらの名前かと聞いてほしい。もっと気づばりを!出たくないのに時間をつぶしてきているのだから。(40代/自営業主・家族従業員)
19	家事・育児は女性の仕事などきめつける。(女性が仕事をもっている)(30代/家事専業(主婦・主夫))
20	男の人にはすべての上でさからえない。(40代/家事専業(主婦・主夫))
21	求人(20代/パート、アルバイト等)
22	同じ資格を持っていても「女だから」という考えが常につきまとう。客先にも「女性一人で行かせるのは失礼だ」という上司の話を聞いた事がある。何で失礼なのか。その言葉の方がよっぽど失礼だ。(30代/正社員、常勤)
23	具体的ではないが、近所の年齢層が高いため、「男性優位」が当たり前みたいな雰囲気になっている。(30代/家事専業(主婦・主夫))

24	父親の育児休暇制度を取りやすい社会にして欲しい。(30代/家事専業(主婦・主夫))
25	賃金が安い、正社員になれない。(30代/パート、アルバイト等)
26	平等に分担しようとしても、家事、育児に関して男性は知識、実力が無い。どうしても女性が分担するようになってしまう。(30代/家事専業(主婦・主夫))
27	女性が尊重されていないと感じることもあるが、その逆もあり、社会通念やしきたりなどを一層しないといけな と感じる。(30代/正社員、常勤)
28	職場で社長が、男性社員はさん、くんをつけて呼ぶのに、女性社員は呼び捨てにする。女を下に見ていると思 う。(30代/学生・無職等)
29	いまだに「大和なでこ」的な考え方が見受けられるが、それを「たて」にして参加しない女性も多い。(ズルい のでは)役員決めなどがその典型。(40代/正社員、常勤)
30	平等、優遇というより、学校PTAや役員にもっと男性が積極的に入って欲しい。母親の負担が多い。(30代/家 事専業(主婦・主夫))
31	上司が女性のため、男性の方が目をかけてもらっている。(20代/正社員、常勤)
32	年長いた男性は、言葉であっても「女は…」などとすぐ言います。不愉快です。(30代/パート、アルバイト等)
33	しばらく以前のことですが、PTA役員名簿に女性の名前が載っていた時「まるでご主人がいない人のよう ですね」という言葉を耳にしました。ちなみに夫の名簿で妻が出席するのが、当時は普通でした。(60代以上/自 営業主・家族従業員)
34	男性の発言に問題を感じる。(性的発言等)(20代/正社員、常勤)

自由意見

男性

(年代/職業)

1	各種審議会等の女性登用人数の拡大。(50代/正社員、常勤)
2	老人が楽しくらせる町にしてほしい。月6~7万円/人の年金では、生活できない!!このままでは病院に行けなくなってしまい、食べるものも買えない方ができるのでは、目に見えます。かと言って他の地域に生活する「むすこ」や「むすめ」の所に行って片身のせまい老後はいやです。年寄りが生きがいを生活してくれたら、嫁の立場はもっと楽になるでしょう!くだらない事で嫁いびりしない様になるのでは!? そうしたらもっと親と同居しても良いと思うのではないのでしょうか? (30代/自営業主・家族従業員)
3	男女共同参画とは何か。現代の若者は男女の区別なく振舞っている様に見える。昔の封建主義の名残で、年配者は「女のクセに」等と言う事もある。このような年配者を対象に町主導の講習会等を開催し、徹底して意識の改革が必要。町職員も沢山いる事から、土、日曜日等に催し、これに代理休暇を与える事は可能な筈。(50代/正社員、常勤)
4	今回の調査はいいきっかけなので、はっきりそれとわかる形で問題が出ない事を単なる現状肯定としてしまうのではない、表面的に見えてこない問題も含めて積極的に吸い上げていき、この町の現状を正しく踏まえた上で、今後目指すべき社会の定義を行っていただきたい。その上であらゆる視点から実効性を確保出来る施策を展開していくとともに、それら施策の進捗状況、成果の公表等に努める事を強く要望いたします。(30代/正社員、常勤)
5	難しくても良く意味がわかりません。男女は互いに協力し合って生活していると思いますが…。そんなに男女の格差は感じていません。物の見方が広いのはどうしても男の方だと思います。(特性)家庭・子育ては協力こそすれ、やっぱり母親が中心にするのが自然でありかつうまくいく(女性にしかわからないことがある)と思う。ゆえに働く女性が子育てしやすい企業・職場になるよう行政指導があれば最高だと思います。(20代/正社員、常勤)
6	- (50代/正社員、常勤)
7	町レベルでできることという限定されてしまうと思いますが、単純に育児支援を拡充すればよいかというそうではないと思います。家事・育児が女性の仕事になっているという問題は、男性のライフスタイル意識を改善することで解決していくのが正道だと思います。長期的な視点で、公教育において、男女平等の啓発を行うことを期待します。(20代/正社員、常勤)
8	平成11年に国が「男女共同参画社会基本法」を制定施行し、県では平成13年に「茨城県男女共同参画条例」が制定施行されたと書いてありますが、町民の何%が知っているのでしょうか。まずは、行政が先導になって、推進し、城里町が他市町村のお手本になるよう頑張りましょう。(40代/正社員、常勤)
9	町が、男女共同参画社会実現の取り組みを推進されることには賛成の立場です。根本的には税金の使い途の抜本的な見直しが必要となるので、社会全体が変わる必要があります。教育、医療費などの国民負担をなくし(減らし)、世帯賃金(男性正社員)から同一価値労働同一賃金へと移行させることにより、バランスをとりつつ、(主に)男性正社員の長時間労働の是正と、(主に)女性のパート収入の増加が図れると考えます。(賃下げを引きかえに、時短及び配偶者の収入増が見込める。前提としては、教育、医療費の税負担化と社会保険料抑制)現在の国のせいさくでは、推進はおぼつかないけれども、町の取り組みとして、男女共同参画社会実現のための意識啓発や広報の中で、その道すじをわかりやすく伝えていただければと思います。税金の使い方が問われていると考えます。この課題への支出は惜しむべきではないと思います。(40代/正社員、常勤)
10	男女共同参画の制度等の情報を身近に! (50代/自営業主・家族従業員)
11	今日のアンケートのように無作為に選んだ人を集めて話し合うものをもうける等。(全員集まるのは難しいが)定期時に人を入れ替えて実施すれば多少意見が集まるかもしれない。(30代/正社員、常勤)
12	男女の平等、男女共同参画に関する啓発をもっとしてもらいたい。子供ができたり、子供がいても女の人が社会参加できるよう、町でも手助けしてもらいたい。(50代/派遣、嘱託、契約社員)
13	男女差は必ずあるものであるから、それらを踏まえて、男女共同参画を推進していったらと思う。(50代/正社員、常勤)
14	男女の平等について、全てについて平等は無理だと思います。具体的に、平等にする必要性のあるもの、無いものがある程度見きわめた上で男女平等を考えてみてはどうでしょう。(よい意味で) (40代/正社員、常勤)
15	町は男女の平等、男女共同参画を本気で実施するつもりはあるのか! 県から指示のあった、アンケート調査だけに留めず、具体的な行動をして欲しい。(50代/正社員、常勤)
16	- (30代/学生・無職等)
17	町政が見えにくい。町会、自治会に入っていないものに対してどのように通知、案内しているか不明。役職の選抜が不明。(60代以上/自営業主・家族従業員)
18	男女共同参画社会実現のためには幅広く女性の社会進出が必要であり、優秀な女性を登用すべきであると思われる。しかるに現実の採用はコネとかが横行し、優秀な人材は埋もれている。城里町が男女共同参画社会を旨とするなら、まず役場職員自身が男女共同参画社会のあるべきモデルとなるべきだ。女性も、男性社会をくつがえすべく努力をすべきだ。(60代以上/自営業主・家族従業員)
19	城里~水戸間の学生(中学以上)の通学、道路の整備、特に学校通学路。(60代以上/自営業主・家族従業員)
20	男女共同参画ってなに?わかりやすく、具体的な説明がほしかった。(40代/パート、アルバイト等)
21	もっとしっかりした病院があっても良いのではないかと。(40代/正社員、常勤)

22	夫婦で出来るトレーニング施設。たとえばホロルの湯にプールばかりではなく作るとか。 (50代/正社員、常勤)
23	乳幼児から幼稚園間で0歳児～3,4歳の子供の養育を、夫婦で十分協力して出来るような親としての意識の改革をすべきだと思う。経済的な理由があるがあるとはいえ、幼児への親としてのかかわりが、希薄になりつつあり、子育てを他人頼みにしている親が増えていると思う。その三つ子の魂が、幼稚園(保育所)や小学校低学年にマイナス面として現れている点を、行政としても対策を考えてほしいものです。 (50代/自営業主・家族従業員)
24	*福祉会館にて、土日トレーニングができるようにしてほしい。 *私は、今仕事やこれからの人生に不安を感じています。できれば城里町で悩みを、ある程度解決してくれるカウンセラーがいたら良いです。(30代/派遣、嘱託、契約社員)
25	老人介護に関して、女性の負担を軽くするため、介護施設・サービスをもっと利用しやすくする。(50代/自営業主・家族従業員)
26	「男女共同参画社会」とは、それこそどんな社会をイメージして使っているのか分からない。今も昔も社会は男女が共同参画して成り立っていると思う。平等とかジェンダーについても各々の思い、考え方はちがっていると思う。参加できる機会や選択肢は多い方がよいと思う。情報の提供とそれを適切に選択するための支援により男女共意識の変革が可能になり、多様な物の見方ができるようになるのではないかな?何よりも知る事が大事だと思う。自分の立場、家族、地域社会はこんなものだと思込んでいる人ばかりでしょ!色々な考え方、システム、可能性があるんだと知れば少しは考えるよね。(40代/正社員、常勤)
27	アンケート結果について、広報誌等に掲載して、周知するべきだと思います。一方通行だけのアンケートでは意味がないと思います。(20代/正社員、常勤)
28	質問の内容が漠然すぎて、意見の解釈が多種多様になるような気がする。3択や5択ではなく、自分の意見を答えられるアンケートの方が役にたつと思う。しかし、この方がアンケートをまとめる行政の方たちは楽かもしれない。自分のように誤字・脱字が多い人間もいるだろうから。男女の平等については、今のままでいいと思う。男が子供を産めないように、一生男女の平等はありえない。だから男女共自分の意志・役割で生活できたらそれでいいと思う。それに「男女平等」という言葉したい、男女を差別しているような気がする。(20代/正社員、常勤)
29	どのような事が、実施、行われているのか?何が町内で始まっているのか?それともこれから動き出すのか?何が心配なのか?まずは誰かが、行動、進めなければならないのではないかな?その事によって人がだんだん集まっていくのだと思います。男女平等は良いが何を平等に進め、町として何を達成すべきか、身近な事の達成がまずは先かと思われます。そのためには何から?そして徐々に達成していき共同参画への意識が高まるのだと思われます。意見の場、他、市町村～入ってきた者への発言の場?(新入住民)なかなか発言できません。昔からの町内、1人、1人のカラーが強い?むかし～いる人はわかりませんよね……。人間カラーが他市とはちがうのでは?役場の受付の人など(30代/正社員、常勤)
30	世の中はかなり男女平等だと思います。このような調査をするより、少子化や高齢化問題の方に力を入れてもらいたいです。(30代/正社員、常勤)
31	- (50代/正社員、常勤)
32	開かれた社会 (20代/自営業主・家族従業員)
33	男性は男性らしく、女性は女性らしく生きる教育が必要だ。男女平等とはいっても、何でもかんでも一緒にしてしまう事はおかしい。体のつくりも男と女では違うし、役割や男女の性質もちがうから、いちがいに男女平等にすることはおかしいと思う。今の教育はおかしい。男の子を「さん」で呼ぶように教育しているらしいが、男は「君」、女は「さん、ちゃん」でいいと思う。そんな教育をしているから色々な事件にも繋がるし、社会もゆがんでしまう。男が一家の大黒柱となり、それを支えるのが女だと思う。出る所には男がちゃんと出るべきである。これから先、男女平等になれば、子どもを産む女性なんていなくなってしまうかもしれない。いちがいに男女平等を推し進める事はいいかなものかと思う。みなさんはどう思われますか?(30代/正社員、常勤)
34	「町長以下職員に」理論実行 (60代以上/自営業主・家族従業員)
35	今回の調査(男女共同参画)大変良いとおもいました。どのような結果が出るかたのしみです。(60代以上/パート、アルバイト等)
36	- (20代/正社員、常勤)
37	男女共同参画の問題よりも高齢化、医療費、医師確保、年金の方が重要ではないか。(50代/正社員、常勤)
38	男女の平等においては同意であるが、将来(現在)において少子化に伴い、今後の老人(60才以上)の人口増加になり、今後(将来)に暗雲が立ち込めている状態である。これを打開するのは困難ではあるが、城里町として、どうあるべきか期待しています。(40代/正社員、常勤)
39	8 (-/自営業主・家族従業員)
40	町の行事が女性を優遇しすぎている。男性にも参加出来る曜日を設定して頂きたい。(日曜日、月曜日等休日に実施)今さら共同参画でもあるまい。もっと行政としてやる事があるはずだ。(60代以上/正社員、常勤)
41	アンケートの結果を活かし、役立てていただきたい。ありがとうございました。(30代/正社員、常勤)
42	- (20代/正社員、常勤)
43	男女共同参画は、男子の活動が家庭内にもむけられないと余力が女子にできない。女子が家を空けられるように、保育が午後5時まででなく、6時半頃まで保育になると女子が勤められる。男子が家事を分担できないとこれでも不可能になる。(60代以上/自営業主・家族従業員)

女性

(年代/職業)

1	男女平等をあまり強く意識した事はないが、実際男性と女性では出来る事等、行動する上で差が出る事と思 います。男女の違いを認めた上で取り組んで行く事で自然に平等とされる世の中になれば良いなと思 いますが、難しいのでしょうか？ (20代/正社員、常勤)
2	お世話になっております。1つでも参考になれば幸いです。 (50代/パート、アルバイト等)
3	城里町のように自然に恵まれ、地理的にも程よい便利さのところは、これから益々暮らしやすく、都会の人達から も羨望されるような条件のそろった町だと思いますが、男女共同参画の観点からは、立ち遅れて、改革の必 要な地域でもあると思います。意識の改革は、一朝一夕になるものでなく、難しいこととは思いますが、改革が 推進され、住みよいステキな町になってほしいと思っています。 (40代/正社員、常勤)
4	女性が安心して働きながら子供を生み育てて行く事が出来る、保育サービスの充実と職場の理解が深まらない 限り、少子化はどんどん進んで行くと思います。高齢者への援護も必要ですが、もっとも若い世代に 目を向けた行政が実現されるようお願いいたします。私自身高齢者に突入しましたが出来る限り自立した日々 を送りたいと思います。若い世代の未来が灰色にならないよう、お互いがんばって行きたいと思 います。 (60 代以上/家事専業(主婦・主夫))
5	男女平等といっても全部同じようにやれるかというのではないと思います。お互いを尊重し合い思いやる心 を持つことが大事ではないでしょうか。足りない部分を皆が自分の得意とする事で補い合っていて生活でき ればとても良い社会になると思います。 (50代/家事専業(主婦・主夫))
6	アンケート集計結果はこうひょうするのでしょうか？知りたいと思いますが…、 (40代/正社員、常勤)
7	男女平等ももちろん必要だが、それ以前に、一人くらしの老人、家族とくらししていても孤独な老人、外に出て 人々と接する事のできない老人に行政がもっと一声かけてほしい。 (訪問、会話など) 今まで町を支えて来た人 達であり残り少ない人生なのだから！ (20代/正社員、常勤)
8	男女は全て平等という訳には行かないと思う。例えば、力仕事を女性にやらせるのは、無理な部分がある。だ から、お互い助け合って、認め合って生きていく必要があると思う。仕事上でも遅い時間までの残業はどちらか と言えば男の人にやって欲しい。特に女性(家庭をもつ人)は育児・家事があるので、仕事をやめなければなら なくります。 (40代/正社員、常勤)
9	8ページでも述べましたとおり、城里町に住み始めて日が浅いので、行政や地域活動の現状が把握できておら ず、日々子育てに追われているので、積極的に情報収集もできないので、きちんとした意見を述べることができ ません。申し訳ありません。 (30代/-)
10	女性が働くのは、悪いとはいわないが、せめて子供が幼稚園又は小学校に入る頃までは愛情を持って育てた 方が良いと思う。親に愛情をもらって育てられた子供は、大きくなって、親に愛情をもってくれると思う。親が 年をとって、子どもに頼る頃、愛情を持って育ててればそれが帰ってくると思う。 (50代/学生、無職等)
11	女性が社会にでることより、女性の声が出る、考え、意見がでる。問題点がわかりそのことで女性の意識改革が おこり男性を引き込む。共通の話題理解が、相互の人権の尊重につながるかと考えます。女性自身も社会に 目を向け共同の意識をもつ努力が必要ではないでしょうか。 (60代以上/正社員、常勤)
12	これからの時代は共同参画大変よい事と思います。しかしながら40才代以降の人達は女性が家事、育児にお いてすべてやっている家庭が多い様な気がします。家庭において、しつけ等に関しても男子にも料理はできる 様にすると、共働きの多い時代が来ているので、男の人は女性の負担をへらし、女の人が生き生きと暮らせ る様な時代がくることを望んでいます。働く女性セミナー等の内容も考えて色々頑張っている女性のささえに なるような企画も考えてください！ (40代/正社員、常勤)
13	男女平等、男女共同参画についてのことも、もっと町全体の仕事を町民のための仕事として最大限の力を 発揮してもらいたい。 (町長の姿が全くみえてこない) 毎日の町長の仕事として何をしていますのか。計画性 のない町長にガッカリしています。 (60代以上/-)
14	新聞記事の見出しを見る程度で内容について自分には関係ないように思い読むことがなかった。意識を変え なければ、興味を持たなければと感じました。 (50代/家事専業(主婦・主夫))
15	町全体が活気ある町になるよう希望します。お祭りにしても、町中央でやっていたフリーマーケットにしても、人 通りがなく、中途半端なやり方とおもってました。やるからには人が集まるような企画する人達ももっとお祭り好き な人達が企画して盛り上がるような事してほしいと思いました。石塚の町がもっとも活気が出て、行事ごと に参加する人数が多くなるよう企画の方達をお願いいたします。石塚の町が楽しく明るい町になる事を希望し ます。 (50代/パート、アルバイト等)
16	女性がいるんな事に参加するという事は主婦になっても頑張らなくてはいけません。そして理解力のある夫をもち らわなくてはなりません。日本がまだこのような問題に取り組んでいない状況で、女性が働くとなると、少子化が 進むのは当然だと思います。町が頑張ってもらえるのは嬉しいんですが、働く所はほぼ他市町村だと思うので日 本の問題でもあると思います。余り色々詳しく分からないので、アンケートに協力出来ているのか不安ですが、 1つの意見として聞いてみて下さい。お願いします。 (20代/正社員、常勤)
17	- (30代/正社員、常勤)
18	住みよい町づくりに力を入れるのはいいことだと思います。ただ、男だから、女だからではなく、1人一人が男と して、妻として、子供としての役割をちゃんと果たしていないからだと思います。男女平等なわけにはいかないと 思います。仕事も男でも、女でも、目いっぱい働いて、余力を残しておかないから、家事や育児をお互いにな すりつけてしまっているのではないのでしょうか？男だとか、女だとかにこだわらず、その分野で、実力を発揮でき る人がやれば良いと思う。 (40代/パート、アルバイト等)
19	私は現在50才になり仕事についていますが、朝が早く、夕方は遅くなる事もあり、今の仕事をやめ、どこか仕 事口をさがしてはみても、年齢からいってもなかなか再就職できないのが現状です。やはり無理なのでしょう か？これからは年金ももらえる年齢もばされ、現実としても70才ぐらいまで働かなければ生活していけないの が現実だと思います。50才すぎても働けるような職場がほしいです。 (50代/パート、アルバイト等)
20	下水道をつくって下さい (60代以上/家事専業(主婦・主夫))

21	茨城県男女共同参画推進条例が施行されていることなど私共勉強不足によりまったくわかりませんでした。これからは共同参画について意識を実態を把握していると考えて行きたいと思えます。(60代以上/家事専業(主婦・主夫))
22	男女同権であるが、個人的に女性の方が大事にされ、又それを主張する女性が増えていると思う。男性は男性しかできない(体力等)こともあるし、男女共、お互いを尊重し、又男女に性による差を認識して生活していければと思います。男は男らしく、女は女らしく基本です。役割分担を基本的に忘れないで欲しい。要するに各個人の問題で、自分自身を磨けば良いことです。又共同参画事業等既に実行されていると思えます。改めて取り上げる必要なし。(50代/パート、アルバイト等)
23	「女性のための」「男性のための」と銘打った行政サービス自体、厳密に言えば男女平等ではないと思う。長い歴史の中で「男性が上」という価値観が根底に流れている日本の社会で、男女平等を歌うのは難しいことではないでしょうか。それをすすめること自体は悪くはないと思えますが、男女共同参画、男女平等という、どうしても健全な男女をイメージしがちです。健全な男女だけではなく、すべての人が心地良く暮らせる町づくりをして頂きたいと思えます。(20代/正社員、常勤)
24	とにかく、悪の連鎖を断ち切る為には、小さい頃からの教育や学習、環境や家庭のあり方などが大きな影響ありと、自分自身の人生の中の体験や、男女共同参画の勉強会などで習いました。ということは、小学校や中学、高校などで何度となく話して聞かせることが大切であるはずなのに、そのように公報されているはずなのに、実際は現場(学校など)ではそのような学習の時間はつくられていないことを聞いています。実際はあまり重きをおかれていない気がします。だから毎日のようにニュースで事件などにまでなった虐待関連の事やDV関連と思われる事が続いているのだと思えてなりません。各関係先の方々にはとにかくきちんとして頂きたい。又、人事異動などで次々と代わってしまう専門性のない方々ばかりというのも問題だと思えます。(40代/パート、アルバイト等)
25	町の運動会は毎年行っていますが、あきてしまった所があると思えます。3年に1度ぐらいでいいと思えます。(40代/パート、アルバイト等)
26	アンケートに答えているうちに、何に を付けたいか迷ってきました。そもそも男女平等はありえないことだと思えますし、時と場合、その家の状況にもよりますし、あまり意識せずに、その家族の状況で、男性が働いたり、女性が働いたりすればよい事だと思えます。こうあるべきだ!とか、型にはめずに暮らせるのが一番だと思えます。お互い協力しあうという事が大事なのではないでしょうか。あまり、平等、女性進出みたいな優遇な事を作りあげると、他に負担もかかるのでは?いろいろなケースバイケースで、決め事より周りの人々が協力し合う地域の環境作りの方が大事だと思えます。昔のような隣近所のつき合いが大切だと思えます。(40代/パート、アルバイト等)
27	城里町は高齢者が多いので、男女の平等を呼びかけても納得(理解)されないのでは?(30代/正社員、常勤)
28	役場とかでの対応をもっとちゃんとしてほしい。言葉づかいとか、態度、礼儀、etc(30代/パート、アルバイト等)
29	男女平等というよりも、子供を産んで子育てに目を向けれる様な社会かんきょうがいい。保育園をふやす、時間を延長...というより、母親も仕事にでなきゃいけない様な社会を変えるべきだと考える。東京と比べても、一企業の給与はかなり茨城はひくすぎ、それゆえ共かせぎが多くなり、子供の成長や細かな配慮にそして子供のSOSさえもみおとすことになりかねないので。(30代/正社員、常勤)
30	ご要望の意見ではないかも知れませんが、私共は自然に恵まれた城里の地に定年を機に転居しました。環境に恵まれてたいへん満足していますが、日々の生き方に生き活きた目標を抱いてゆきたいと考えるようになりました。この里山の美を汚さないで従事できる仕事をいろいろな人々と関わりながら積極的に考えたいと考えています。そんなことを学ぶ機会がありましたら教えて下さい。(60代以上/自営業主・家族従業員)
31	行政・公職に性別、学歴に関わらず、能力のある方をどんどん登用していただきたいと思う。人間にも種々の人がいるように、公職につく人もいろいろな人がそれぞれの立場から意見を言いあった方が住民の考えに近いものが出るように思う。同じような境遇にある人の方がその気持ちにそった考えを持ち合わせているのでよりよい方向に改善していけるのではないかと期待している。(30代/家事専業(主婦・主夫))
32	- (20代/正社員、常勤)
33	女性の意見にもっと耳をかたむけるべきである。出産の大変さを理解して頂きたい。出産するのに何が必要なのかわかって頂きたい。子供が欲しいけどお金がなく出産できない人たちがたくさんいる事をわかるべきである。収入の格差は広がっていますよ。公務員様わかりますか?(20代/正社員、常勤)
34	この10年間いろいろな社会問題が毎日のように新聞にぎわっています。DV、虐待、非行、犯罪、殺人その他の問題の多くは大人の責任かと思われれます。幼い時、充分愛情を受けられなかった人は人間になれない場合があります。男性(父親)として、女性(母親)として、子らにどう関わって育てていけばいいのか悩んでいる人達もたくさんいます。現在の子育ての結果は数10年後にでます。経済的なゆとりはもちろんです。精神的にゆとりをもって子育てが出来よう職場の配慮等が必要ではと思っています。そのためにも男女共同参画が大切ではないでしょうか。(60代以上/自営業主・家族従業員)
35	このようなアンケートが良い街づくりのきっかけになるのではと思えます。良い街(町)なので越してきました。益々好きな町になるといいなと思っています。(20代/パート、アルバイト等)
36	似たような質問が多く、意味がわかりずらかった。(20代/学生・無職等)
37	母子家庭や学校などに対してもう少し考えてほしい。中学校など予算がなく、部活の送迎など母しかいない家庭はとてたいへん! 予算をけずるばかりでなく、むだな金をつかっているのではないか!(30代/パート、アルバイト等)
38	特に要望はないですが、こういうアンケート企画をすることはいいのではないのでしょうか。(一応、一般町民の声を集めるという点においてはですが。)これからもよりよい町づくりには協力していきたいと思うので、お互いに頑張っていきましょう。(30代/家事専業(主婦・主夫))

39	私は男性は男性なりの事、女性は女性なりの事があってよいと思います。只それがお互いにとってつらいことだったり、イヤな事でなければ、お互いにとってプラスになる事であればと思います。男女お互いがお互いの立場に立った時を考えていろいろな事を決めていってくればよい事だと考えます。 (30代/パート、アルバイト等)
40	男女共同参画のアンケートについてあまり興味がありませんでした。(内容がわからない)各自のアンケート結果によって、城里町の男女平等が変化するのでしょうか？平成13年に県でも制定・施行された事もわかりませんでした。このアンケート結果で少しでもお役にたち町行政がより良い発展になる様期待致します。 (40代/正社員、常勤)
41	結婚している方で子供がいる家庭では、どうしても女性の負担が多くなりがち、私は専業主婦を3年して今はパートで働いていますが、専業主婦は専業主婦で慣れない子育てと家事で大変。働いたら働いたで、時間にどうしても制限が出てくる…。少子化、少子化とさわいでいますが、その「子」を産み育てる「母」をもっと大切にしてほしい…。子が国の宝なら、その子をこの世に誕生させる「母」も国の宝ではないでしょうか…。職業、会社によって育児休暇の言葉すらない。とくにサービス業など。(20代/パート、アルバイト等)
42	アンケートには氏名を書いた方がよいです。無記名ではしんげんに書けません。意味がないです。時間の無だ。(40代/家事専業(主婦・主夫))
43	男女共同参画運動は3、4年前に比べてずい分とトーンダウンしたような気がします。でも、現状がいいです。男性にはやはり今迄通りがんばってもらいましょう。その方が女性としては気が楽です。(60代以上/家事専業(主婦・主夫))
44	城里町に合併してから、何か良い事があったのでしょうか？教育の現場にしてもさまざまな補助金がカットされたりしてはいないでしょうか？これからの社会をになっていく子供の為のお金をケチってはお先真っ暗ですね。新しい図書が買えなかったり、部活動の補助金がないにも等しい程に減らされて、親の負担がかなりふえているようです。もっと開かれたぎょうせいいいにして、町民のみなさんに合併によってどのような利点があったのか…なかったのか…など文書のようなもので公表して頂きたいと思います。町民は皆不安に思っています。(将来のことが…) (40代/パート、アルバイト等)
45	数年前に比べれば城里町も大分変化してきていると思います。しかし、時代の波には乗れていない(追いついていない)状態だと感じます。最近では、若い人が城里町に戻らない(戻りたくない)話をよくききます。「田舎だし、車がないと不便」そのほか色々ききます。そうすると、町全体の高齢化が進みます。ますます過疎化が進みます。「男性優位が当たり前」の考えを持った人が多くなるということです。男女の平等、男女共同参画を実現させるということは、町全体の根本的な問題と深くかかわっていると私はしみじみ感じます。 (30代/家事専業(主婦・主夫))
46	将来のことを考えれば、たくさんの若い世帯の方々にこのまちに定住してもらいたいと思います。その為に、必要と思うものには力を入れて頂きたいと思います。学校へ入る前に、家を購入する事が多いと思いますので、幼稚園なども延長保育をするなど、住みやすい、子供を育てやすいなど、住むことにメリットを感じることをへ力をいれてもらいたいです。場所によってはお年寄りの方も多いと思いますので、そちらも介護サービスを必要としている方の意見を大事にして頂きたいです。少子化が進んでいるとはいえ、割にここは一人っ子少ないと思いますので、ぜひ若い人達にどんどん来て頂けたら良いかなと思います。(30代/パート、アルバイト等)
47	引越して10年近くなりますが、まだまだ村八分的なところがありますね。なじめないです。ゴミ一つおくのもおこられました。新しく城里町に来て住み始めたばかりの時は何かと行政が親切におしえていただかないと、住みにくい所だと思います (50代/自営業主・家族従業員)
48	現在騒がれている男女の平等は、勿論大切なことであるが、以前職業婦人として働いておりました。その時感じたことは、職場によってすべて平等には出来ない分野があると思うのです。性別、能力、体力の違い、その他などにより、特性を生かした上での平等がほしい。つまりお互いに出ること、出来ないことをほそくしあい、社会も職場も成り立っていると思うのです。古い考え方もしれませんが…だから、すべて平等という考え方は私は嫌いです。特に働く婦人としては、労働時間の短縮や気安く職場を休める雰囲気はほしかった。やはり、なんと言っても、家事、育児、介護などはまだまだ女の仕事、女の人はもう少しこれから逃げてないでしっかりやる事が、社会、道徳、家族の為に大切なこと。このことをしっかり認めてもらうことが当たり前でなく受け止めることが平等だと思っている。その上に立って男性には家族を守るべき、責任、経済その他いろいろな面で、日本男子としてもう少し、しっかりしてもらいたい。最近の男共は脆弱きわまりない。その上で家族を守ってほしい。最近の学校での平等教育はヘンである。性別の違いは何としても変えられないのだから…名簿、男女一斉、名前もヘンの為、男女の区別、読み方までわからない。今の若い夫婦には格好ばかり考えないで、名前をつけてほしい。最後に折角アンケートをとったなら、結果とか、こんなことに生かしたとか、連絡してほしい。 (60代以上/学生・無職等)
49	高齢者にやさしい町に。家族が助け合って、くらしにいけたらと思う。行政とかかわっていけたらいいと思う。しかし、自分自身が外に出ることがきらいなのでそこが問題にもなる。スポーツなどはすきなので機会があったら参加したいと思う。(30代/パート、アルバイト等)
50	今後も男性社会は続くことですが、この男女共同参画のアンケート調査等の必要のない世の中になることを信じています。それには1人ひとりの意識を変えることだと思います。育児家庭では子どもに男の子らしさ、女の子らしさを求める前に人間であることを教える。そして言われて来た男の子は強い、女の子はやさしいという型枠に嵌めずに育てるが、お互いの性は尊重すること。婚姻関係での夫婦別姓等も選択肢のひとつとする。今回の調査で…様方本人名等の様に公文書にも男女差別のない宛名書きを望む者です。最後に子や孫の為に、男女共同参画が推進されることを切に希望します。要領を得ない回答で大変失礼いたしました。
51	未婚の未記入の所が有り。もっと1人の人対象用の質問もあっても良いのではないかと。男女共同ですので家族を持っている方へ配布すれば有効だったのでは？質問の形をもっと短い文章の形にしては？ (50代/パート、アルバイト等)

52	男女の平等、男女共同参画社会の実現は、現在、主力を握る男社会から、自らが変革する努力をすれば、そう遠い未来では無いと思われます。(50代/パート、アルバイト等)
53	町への要望ではありませんが、男女平等は良い事です、いつの時代でも、男性は男らしく、女性は女らしくを心に持ちつづけたいです。(60代以上/家事専業(主婦・主夫))
54	この調査についてちょっとむずかしかったです。男女共同参画について私はあまり好む言葉ではありません。男性は男性、女性は女性の持前があると思うのでそれを生かしていく社会がすきです。(60代以上/家事専業(主婦・主夫))
55	2000人へのアンケートムダにしないで下さい。とても良いアンケートだと私は思いました。(20代/パート、アルバイト等)
56	アンケートに結果が具体的にどの様なことに生かされていくのか、何をしようとしているのか意図が良く分からない。でも町民が少しでも幸せになる基になるといいですね。(40代/家事専業(主婦・主夫))
57	男女平等とは言葉で言っても、やはり色々な面でお互いに主張する所があり、今と昔の人の考えも違うのは当たり前であり、ただびょうどうにするというのは難しいことであり、単に解決する問題でないで、無理な提示はかえって社会生活を苦しめる事になるんじゃないでしょうか？根本がちがうから、「男と女」であり、それでいいと思います。答えになりませんね。むずかしいです。(30代/家事専業(主婦・主夫))
58	男女平等と女性だけが権利を求めているイメージがある。女性としての適性、能力を活かし、活性化させていく時代に来ていると思う。「平等」より「適性」、「慣習」より「能力」だと思います。(40代/正社員、常勤)
59	小学生の送迎のスクールバスを行ってほしいと思います。子どもをみてる保育園や学童保育を近くに作って、母親が安心して働けるような事をしないと、少子化はなおらないと思います。ぜひ実行してほしい。(50代/パート、アルバイト等)
60	自治会などで酒が入ると必ず、普通の女性にはついていけないような、性的話題がでる。これは町で介入しても解決不可能で、小さい頃からの大人の生き方が問題だと思うので、小さい頃からの人権についての教育が大事だと思う。(60代以上/派遣、嘱託、契約社員)
61	仕事や学校等での男女平等共同参画は良いですが、家族での男女平等は考えがたい。やはり子供を育てるにあたり、男は一家の大黒柱になってほしい、母親は陰の力で夫をささえていくことにより、子供の犯罪は減少するのではないのでしょうか。(50代/正社員、常勤)
62	男女の平等、共同参画が建前の意見でなく本当の前向きな建設的な考えで実施されればいいのですが、ともすれば互いの都合のいいように引用されるのは将来に不安を残します。人間としてお互いの性を尊重し理解しなければ、本当の男女平等はありえないと思います。(50代/パート、アルバイト等)
63	時代の流れとともに、社会全体として男女は平等になりつつあると思います。互いの性差を認め合い人間として平等に暮らせるよう、家庭・学校・地域への働きかけをするのが行政の役割かと思ひます。(60代以上/自営業主・家族従業員)